



子育てグリーン住宅 <sub>支援事業</sub> 対象建材・設備に関する 登録 及び 運用マニュアル

1

# 開口部の改修

#### 開口部の断熱改修

ガラス交換

内窓設置

外窓交換

ドア交換

防犯性の向上に資する開口部の改修

外窓交換ドア交換

生活騒音への配慮に資する開口部の改修

ガラス交換

内窓設置

外窓交換

ドア交換

防災性向上改修

ガラス交換 外窓交換

※「子育てグリーン住宅支援事業」の開口部の改修に関する建材の型番登録申請は、 すべて「先進的窓リノベ2025事業事務局」で受け付けます。

登録申請書類の送り先にご注意ください。

「子育てグリーン住宅支援事業」のみ対象の建材(ガラス・内窓・外窓・ドア)も 「先進的窓リノベ2025事業事務局」で型番登録申請を受け付けます。

登録申請書類の送り先: kenzai@window-renovation2025.jp

-2025年2月26日版-

# 目 次

はじめに				2
事業スキ	ームとメーカー等	の役割		3
対象とな	る建材・設備の基	·		4
対象とな	る開口部の仕様例			9
開口部の	参照表			12
建材・設	備の型番登録			13
提出書類·	一覧			14
注意事項				15
建材・設備	備の型番登録につ	いて		16
	登録申請様式の注 	:意事項		18
●ガラス	[断熱等]	入力見本・項目説明		19
	[防音]	入力見本・項目説明		23
	[防災]	入力見本・項目説明		25
	2.777777	入力見本・項目説明		27
●内窓		入力見本・項目説明		30
	[防音]	入力見本・項目説明		33
●外窓	[断熱等]	入力見本・項目説明		35
	[防音]	入力見本・項目説明		39
	[防犯]	入力見本・項目説明		41
		入力見本・項目説明		43
		入力見本・項目説明		45
• I* ¬		入力見本・項目説明		48
●ドア	[断熱等]	入力見本・項目説明		51
	[防音]	入力見本・項目説明		55 57
	[防犯]	入力見本・項目説明 入力見本・項目説明		57 59
■ 株長電子田:	書について	八刀兄本。項目就明		62
	<b>音に ブバ</b>  - 	\7		64
	.奶音の光刊につい .の性能証明書サン			65
	性能証明書サンプ			68
	性能証明書サンプ			69
	性能証明書サンプ			72
資料				74
	 対・設備の補助額	 頁		76
		へ 美との違い【補助対象・単価	i]	77
≫ 登録ス	ケジュール			78

# はじめに





- 本書は、「子育てグリーン住宅支援事業」の改修・設置工事において、対象となる建材・設備の 登録及び、登録後の運用に関するマニュアルです。
- 「子育てグリーン住宅支援事業」の対象となる建材・設備の登録は、製造物責任法(PL法)に規定する「製造業者等」が行うものとします。本書では以下、「製造業者等」を「メーカー等」と記します。
- メーカー等のご担当者は、「子育てグリーン住宅支援事業」におけるメーカー等の役割をご理解 いただき、建材・設備の登録及び、登録後の運用について、ご協力をお願いいたします。
- また、本書に基づき「先進的窓リノベ2025事業\*」におけるリフォーム工事において対象となる 建材(ガラス・内窓・外窓・ドア)の登録を行うことが可能です。 ※「断熱窓への改修促進等による住宅の省エネ・省CO2加速化支援事業【環境省】」

### 本マニュアルが解説する対象のリフォーム工事と建材・設備の一覧

	改修・設置工事		建材・設備	製品登録		証明書
開口部の断熱改修		ガラス交換	ガラス	必要	性能証明書	工事写真(工事前後)
		内窓設置	内窓	必要	性能証明書	工事写真(工事前後)
	明然以间	外窓交換	外窓	必要	性能証明書	工事写真(工事前後)
		ドア交換	ドア	必要	性能証明書	工事写真(工事前後)
	防犯性の向上に 資する開口部の改修	外窓交換	外窓	必要	性能証明書	工事写真(工事前後)
		ドア交換	ドア	必要	性能証明書	工事写真(工事前後)
子育て		ガラス交換	ガラス	必要	性能証明書	工事写真(工事前後)
対応改修	生活騒音への配慮に	内窓設置	内窓	必要	性能証明書	工事写真(工事前後)
	資する開口部の改修	外窓交換	外窓	必要	性能証明書	工事写真(工事前後)
		ドア交換	ドア	必要	性能証明書	工事写真(工事前後)
防災性向	防災性向上改修		ガラス	必要	性能証明書	工事写真(工事前後)
			外窓	必要	性能証明書	工事写真(工事前後)



# 事業スキームとメーカー等の役割



### 事業スキーム

「子育てグリーン住宅支援事業」、「先進的窓リノベ2025事業」、「給湯省エネ2025事業」、「賃貸集合給湯省エネ2025事業」では、事前に事務局に登録された建材・設備が、対象となる住宅のリフォーム工事等に使用されたことを確認して、工事施工業者(申請者)に補助金が交付されます。4事業でワンストップ対応を行います。

#### メーカー等の役割

#### 対象製品(建材・設備)の登録

- ・メーカー等は、対象となりうる建材・設備の型番と性能を事前に事務局へ申請し、審査を受け、 登録する必要があります。
- ・登録された建材・設備は、型番と共にホームページに対象製品として公表されます。
- ・登録された建材・設備は、先進的窓リノベ2025事業と共有されます。

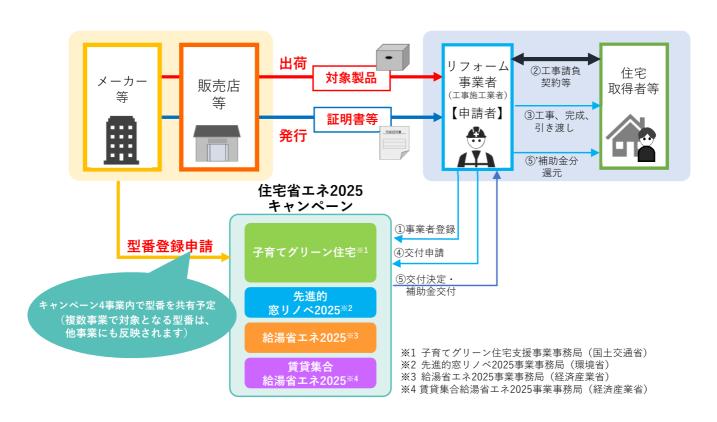
#### ● 証明書の発行

・メーカー等は、対象製品が出荷又は設置された際に性能証明書を発行します。 性能証明書は、交付申請に必要な書類のため、リフォーム事業者(申請者)に届くようにする 必要があります。

#### ● 社内・事業者間での情報共有及び周知

・メーカー等は、社内関係各所及び自社製品を扱う流通事業者、卸業者、工事施工業者等が、対象となる製品や型番を認識できるよう情報を提供すると共に、正しい証明書(製品ごとに指定されている性能証明書、納品書等)の発行手続きや必要性について周知する責任があります。

#### ● 事業スキームイメージ





# 対象となる建材・設備の基準①



### 開口部の断熱改修※1基準

改修後の開口部の熱貫流率<sup>※2</sup>及び日射熱取得率が、一定の基準値以下となるよう行う次のイ~二のいずれかに該当する断熱改修を対象とします。具体的な基準値については、次頁をご確認ください。

- イ. ガラス交換(既存窓を利用して、複層ガラス等に交換するものをいう。障子交換も含む。)※3
- ロ. 内窓設置(既存窓の内側に、新たに窓を新設するもの、及び既存の内窓を取り除き、新たな内窓に交換するもの。外皮部分に位置する既存外窓またはドアの開口面\*から屋内側へ50cm以内に平行に設置するものをいう。)
  - ※開口面とは、外窓(複数のサッシで構成された出窓を含む)やドアを設置するために外壁に空けられた開口に対して、周囲の壁面を延長してできる面をいいます。
- ハ. 外窓交換(既存窓を取り除き、新たな窓に交換するもの、及び新たに窓を設置するものをいう。 工法は問わない。)
- ニ. ドア交換

(既存のドアを取り除き新たなドアに交換するもの、及び新たにドアを設置するものをいう。)

- ※1開口部の断熱改修には、「防犯性の向上に資する開口部の改修」、「生活騒音への配慮に資する開口部の改修」 又は「防災性向上改修」に重複して該当する工事を含みます。
- ※2令和4年9月に更新された国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠した エネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の「2.エネルギー消費性能の算定方法2.1 算定方法第三章 暖冷房負荷と外皮性能第三節熱買流率及び線熱貫流率5.部位の熱貫流率5.2 開口部5.2.4 大部分が透明材料で 構成されている開口部(窓等)又は大部分が不透明材料で構成されている開口部i(ドア等)の熱貫流率」に基づき、 開口部の熱貫流率は、JISA2102-1などによる方法の他、当該窓及びドアの仕様に応じて「平成28年省エネルギー 基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の「2.2.1第三章第三節付録Bで定める 熱貫流率の値によることもできます。
- ※3ドアに付いているガラスのみ交換の改修は対象外となります。
- 住宅の外皮部分※4にある開口部に設置する建具のうち、屋外から施錠できる建具をドアとします。 ドアの製品登録単位は、ドアセット単位※5とします。
  - ※4本事業における外皮部分とは、外壁ライン上にある熱的境界とします。
  - ※5ドアセットとは、あらかじめ枠と戸とが製作・調整されていて、現場取付けに際して一つの構成材(欄間・袖を含む)として扱うものをいいます。(下枠のないもの(三方枠)及び周辺にガラススクリーンなどを組み込んだものも含める)
- 上記ドア以外の建具を窓とします。ただし、サッシに対してガラス以外の不透明材料が装着されている窓は、製品の登録に至らない場合があります。



# 対象となる建材・設備の基準②



### 開口部の断熱改修基準【サッシ】

#### ● 熱貫流率の基準値

	分類			地域区分ごとの熱貫流率の基準値(W/(㎡・K))※1				
事業	登録上の 性能区分 コード	制度上のグレード	建て方	1~2地域	3地域	4地域	5~7地域	8地域
先進的	Р	SS	共通			1.1		
窓リノベ 2025	S	S	共通			1.5		
事業	А	А	共通	1.9				
子育て グリーン			戸建	1.9	1.9	2.3	2.3	_
住宅支援 事業	_	_	共同	1.9	2.3	2.9	2.9	_

<sup>※1</sup> 基準値以下の熱貫流率の製品が対象となります。

#### ● 日射熱取得率の基準値

		地域区分ごとの日射熱取得率の基準値※1(η)						
対象	建て方	1~2地域	3地域	4地域	5~7地域	8地域		
窓およびドア	戸建	_	_	_	_	0.52		
あるよびドン	共同	_	_	_	_	0.52		
ガラス	戸建	_	_	_	_	0.65		
3,72	共同	_	_	_	_	0.05		

<sup>※1</sup> 基準値以下の日射熱取得率の製品が対象となります。



# 対象となる建材・設備の基準③



### 開口部の断熱改修基準【ガラス】

- ガラス交換においては、下表に示す建具の仕様に応じたガラス中央部の熱貫流率の基準値以下の製品 も対象とします。
- リフォーム専用ガラスは金属製サッシが前提となります。

#### 【先進的窓リノベ2025事業】

#### 【子育てグリーン住宅支援事業】

サッシ仕様	Ug値		
樹脂・木	1.3以下	対象	サッシ仕様
金属とその他 材料の複合	0.99以下		
金属製	0.54以下		樹脂・木
樹脂・木	0.77以下	戸建	金属とその他材料の複合
金属とその他 材料の複合	0.49以下		金属製
金属製	0.04以下		   樹脂・木
樹脂・木	0.15以下		۱۳۵۳۵ ۱۲
金属とその他 材料の複合	_	共同	金属とその他 材料の複合
金属製	_ (対象なし)		金属製
	樹脂・木 金属とその他 材料の合 金属製 樹脂・木 金属料の合 金属製 樹脂・木 金属料 を る を を を を を を を を を を を を を を を を を	樹脂・木 1.3以下 金属とその他 材料の複合 0.99以下 金属製 0.54以下 樹脂・木 0.77以下 金属とその他 材料の複合 0.49以下 金属製 0.04以下 動脂・木 0.15以下	樹脂・木 1.3以下 金属とその他 材料の複合 0.99以下 金属製 0.54以下 樹脂・木 0.77以下 金属とその他 材料の複合 0.49以下 金属製 0.04以下 樹脂・木 0.15以下 横脂・木 0.15以下

対象	サッシ仕様	地域区分ごとのガラス中央部の熱貫流率の基準値 (単位1平方メートル1度につきワット)					
7320		(単位1平方メートル1度       1~2地域     3地域       1.3     1.3       0.99     0.99       0.54     0.54       1.3     1.9	4地域	5~7地域			
	樹脂・木	1.3	1.3	1.9	1.9		
戸建	金属とその他 材料の複合	1 1144		1.4	1.4		
	0.54	1.0	1.0				
	樹脂・木	1.3	1.9	2.8	2.8		
共同	金属とその他 材料の複合	0.99	1.4	2.2	2.2		
	金属製	0.54	1.0	1.7	1.7		



# 対象となる建材・設備の基準4



### ● 二重窓におけるガラス交換の性能要件について

#### 【二重窓のうちガラス交換を行う窓に求められる開口部の熱貫流率】

対象	地域区分ごとの開口部の熱貫流率の基準値(単位:W/(㎡・K))						
X) 3k	1~2地域	3地域	4地域	5~7地域			
戸建住宅	2.7	2.7	3.6	3.6			
共同住宅	2.7	3.6	5.3	5.3			
SSグレード		1.	3				
Sグレード	2.0						
Aグレード		2.	7				

<sup>※</sup>算出方法は、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー 消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の枠の種類とガラスの仕様に応じた窓の熱貫流率の計算式による。

#### 【二重窓のうちガラス交換を行う窓に求められるガラス中央部の熱貫流率】

対象	ガラス交換を行う 窓のサッシ仕様	地域区分ごとのガラス中央部の熱貫流率の基準値(単位:W/(m²·K))						
	一心のケククは塚	1~2地域	3地域	4地域	5~7地域			
	樹脂・木	2.5 (W3)	2.5 (W3)	3.9 (W6)	3.9 (W6)			
戸建住宅	金属とその他 材料の複合	1.9 (W2)	1.9 (W2)	3.1 (W5)	3.1 (W5)			
	金属製	1.5 (W1)	1.5 (W1)	2.6 (W4)	2.6 (W4)			
	樹脂・木	2.5 (W3)	3.9 (W6)	全てOK	全てOK			
共同住宅	金属とその他 材料の複合	1.9 (W2)	3.1 (W5)	全てOK	全てOK			
	金属製	1.5 (W1)	2.6 (W4)	全てOK	全てOK			
	樹脂・木	0.39 (適合する製品なし)						
SSグレード	金属とその他 材料の複合	0.19(適合する製品なし)						
	金属製	_						
	樹脂・木		1.5 (	W1)				
Sグレード	金属とその他 材料の複合	1.1 (WB)						
	金属製		0.60	(WA)				
	樹脂・木		2.5 (	W3)				
Aグレード	金属とその他 材料の複合		1.9 (	W2)				
	金属製		1.5 (	W1)				

<sup>※</sup>カッコ内はグレードコード。

#### 【二重窓外窓リフォーム品、二重窓内窓リフォーム品のグレードコード】

	ガラス中央部の熱貫流率(W/(m²·K))	グレードコード
	0.60 以下	WA
	1.1 以下	WB
二重窓外窓リフォーム品	1.5 以下	W1
(外窓のガラス交換)	1.9 以下	W2
二重窓内窓リフォーム品	2.5 以下	W3
(内窓のガラス交換)	2.6 以下	W4
	3.1 以下	W5
	3.9 以下	W6



# 対象となる建材・設備の基準⑤



### 生活騒音への配慮に資するガラスの基準

		断熱構造サッシ	アルミ製サッシ			
	複層ガラスのガラスの厚み	<b>削款構造リック</b> (開閉形式問わず)	開き系	引き系、上げ下げ、 オーニング	出窓	
	一方が公称3mm以上、他方が公称3mm以上	0	0	_	_	
複層ガラス	一方が公称3mm以上、他方が公称4mm以上	0	0	0	_	
	一方が公称3mm以上、他方が公称5mm以上	0	0	0	0	

※複層ガラスの中空層は、6mm以上、16mm以下が対象。

※三層複層ガラス、真空複層ガラス、リフォーム専用ガラス(アタッチメント付きガラス、真空ガラス)は対象外。

### 生活騒音への配慮に資する窓・ドア等の基準

既存のサッシに内窓を設置して二重窓とすること、JIS A 4706:2015 (サッシ) に規定する遮音性能が T1 以上であるものに交換すること又は品確法に基づく日本住宅性能表示基準で定める透過損失等級 (外壁開口部) の等級 2 以上であるものに交換すること。 (P.12 【表3】参照)

### 防犯性の向上に資する窓・ドア等の基準

「防犯性能の高い建物部品目録」に掲載・公表された防犯建物部品(CP マークを取得したもの)であること。(P.12【表4】参照)

#### 防災性向上改修

「JIS R 3109:2018 建築用ガラスの暴風時における飛来物衝突試験方法」に基づき実施する試験により、 屋根瓦の破片相当以上の飛来物の衝突に対して安全性を有することが確認された合わせガラス又は合わせ 複層ガラスであること。



# 対象となる開口部の仕様例①



「建具とガラスの組み合わせ」による開口部の熱貫流率(建具の仕様とガラス性能から算出)

### 【表1】窓等の開口部

建具の仕様	ガラス	の仕様		中空層の仕様	
			ガスの封入※1	中空層の厚さ	
			されている	7mm以上	А
		Low-Eガラス2枚		7mm未満	В
			されていない	9mm以上	А
	三層複層ガラス			9㎜未満 10㎜以上	В
			されている	10㎜以上 10㎜未満	A B
樹脂製建具 又は 木製建具		   Low-Eガラス 1 枚		13㎜以上	A
		LOW-L/J/X 1 /X	されていない	7㎜以上13㎜未満	В
			2/11/201/301	7mm未満	С
				12㎜以上	В
		一般ガラス	されていない	12㎜未満	C
				8mm以上	В
			されている	8mm未満	C
	複層ガラス	Low-Eガラス	されていない	11mm以上	В
				11mm未満	С
		4n.1" — ¬	44a , , 45. ,	13mm以上	С
		一般ガラス	されていない	13㎜未満	-
	単板ガラス	_	-	-	-
	三層複層ガラス	Low-Eガラス2枚	されている	12㎜以上	А
				12mm未満	В
			されていない	16㎜以上	А
				8mm以上16mm未満	В
				8mm未満	С
			されている	9mm以上	В
#### (=\\\\\		Low-Eガラス 1 枚		9mm未満	С
樹脂(又は木) と金属の複合		2011 23 37.1 17	されていない	12㎜以上	В
材料製建具				12㎜未満	С
		一般ガラス	されていない	7mm以上 7mm未満	С
				14㎜以上	В
			されている	14mm以上 14mm未満	C
		Low-Eガラス		9㎜以上	С
	複層ガラス		されていない	9㎜未満	-
		±n—		11㎜以上	-
		一般ガラス	されていない	11mm未満	-
	単板ガラス	_	-	_	-
			されている	10mm以上	С
			CILLIA	10mm未満	-
その他 ・金属製建具	複層ガラス	Low-Eガラス	されていない	14㎜以上	С
·金属製熱遮断	でを信りして		C11(01/40)	7mm以上14mm未満	-
構造建具				7mm未満	-
等		一般ガラス	されていない	厚み問わず	-
	単板ガラス	_	_	_	-
++		I 7キケケチロウロニビュドハ ★ → フ F フ	さけつの ケル・カルギーサ	<b>淮に淮圳したエネルゼー消費性能の証価に</b>	-88-

表中の用語の定義については、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28 年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の「2.エネルギー消費性能の算定方法 2.1 算定方法 第三章 暖冷房負荷と外皮性能 第一節 全般」を参照 (http://www.kenken.go.jp/becc/house.html)

<sup>※1「</sup>ガス」とは、アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものをいいます。

<sup>※</sup> 国立研究開発法人建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の第三章第三節熱貫流率及び線熱貫流率の計算式によります。



# 対象となる開口部の仕様例②



# 【表2】ドア等の開口部(2 ロック、掘込み錠)

※欄間付のドア、袖付のドア、欄間付の引戸、袖付の引戸には適用できません。

枠の仕様		戸の仕様			中雪	空層の仕様	性能区分コード	
1十071上1家		一切且採		ガラスの仕様   	ガスの封入※1	中空層の厚さ	エルグロンコード	
			ドア内ガラスなし	_	_	_	А	
					されている	厚み問わず	Α	
		ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されていない	9mm以上	Α	
			17 130 27009		2/11/201/301	9mm未満	В	
	金属製高断熱			複層ガラス	されていない	厚み問わず	В	
	フラッシュ構造		ドア内ガラスなし	_	_	-	Α	
	フラフエー内に				されている	9mm以上	Α	
		ポストあり		Low-E複層ガラス	C11CV-0	9mm未満	В	
		1011000	ドア内ガラスあり	Low Election	されていない	12mm以上	Α	
						12mm未満	В	
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	В	
			ドア内ガラスなし	_	-	-	А	
					されている	9mm以上	В	
		ポストなし		Low-E複層ガラス		9mm未満	C	
			ドア内ガラスあり		されていない	12mm以上	В	
	金属製断熱			#== I"		12㎜未満	С	
	フラッシュ構造		1,24,4,-24,1	複層ガラス	されていない	厚み問わず	С	
金属製		1	ドア内ガラスなし	_	<del>-</del> -	1.4mm \/ L	A	
熱遮断構造		ポフレモル		Low-E複層ガラス	されている	14mm以上 14mm未満	B C	
		ポストあり	ドア内ガラスあり	-	++>====================================	14㎜木海    厚み問わず	C	
				と	されていない されていない	厚み問わず	С	
			ドア内ガラスなし	後間カノス	-	子の  回1/19	A	
			1713777/60	_	されている	厚み問わず	C	
		ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されていない	厚み問わず	С	
	金属製		171300000	 複層ガラス	されていない	厚み問わず	С	
	フラッシュ構造		ドア内ガラスなし		-	一	В	
	)	ポストあり	ドア内ガラスあり		されている	厚み問わず	C	
				Low-E複層ガラス	されていない	厚み問わず	С	
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	С	
		ポストなし	ドア内ガラスなし	-	_	_	С	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-	
	金属製			LOW-E後眉刀刀入	されていない	厚み問わず	-	
	八二九人			複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	
	フラッシュ構造		ドア内ガラスなし	-	-	-	С	
	222 - 1132	ポストあり		Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-	
			ドア内ガラスあり		されていない	厚み問わず	-	
		1	₩ <b>7</b> ₩-7+\	複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	
		1	ドア内ガラスなし	_	<del> </del>	- 8mm以上	A	
		#7 L +N		しゃい こが屋ギニマ	されている	8㎜未満	В	
		ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されていない	10mm以上	Α	
	金属製高断熱	1		佐屋ギニフ		10mm未満 厚み問わず	В	
	フラッシュ構造		ドア内ガラスなし	複層ガラス	されていない		B A	
	2 2 7 2 111/C		171337700		されている	10mm以上	A	
		ポストあり	1,	Low-E複層ガラス	C11(V)	10mm未満	В	
			ドア内ガラスあり		されていない	15mm以上 15mm未満	A B	
複合材料製				複層ガラス	されていない	厚み問わず	С	
			ドア内ガラスなし	- IX/E/J / / -	_	-	Α	
					されている	11㎜以上	В	
		ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス		11mm未満 15mm以上	C B	
	金属製断熱		1713/37/00/3		されていない	15㎜未満	С	
	フラッシュ構造		12-1-2	複層ガラス	されていない	厚み問わず	С	
			ドア内ガラスなし	-	- +h7112	ー 原み問わず	A	
		ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている されていない	厚み問わず 厚み問わず	C C	
		1	1 / 1 3/3 //(6/)	複層ガラス	されていない	厚み問わず	C	



# 対象となる開口部の仕様例③



### 【表2(つづき)】ドア等の開口部

枠の仕様		戸の仕様		ガラスの仕様	中雪	空層の仕様	性能区分コード
11-01118		) 0) <u>11</u> 13		ガラへの圧痕	ガスの封入※1	中空層の厚さ	
			ドア内ガラスなし	-	-	-	В
		ポストなし		Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	С
	△ 层 集II	7001 60	ドア内ガラスあり		されていない	厚み問わず	С
	金属製		1,	複層ガラス	されていない	厚み問わず	C
	フラッシュ構造		ドア内ガラスなし	_	ー されている	厚み問わず	B C
		ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されていない	厚み問わず	C
·는 스 ㅗㅗ씨/ 속비			17130000	複層ガラス	されていない	厚み問わず	C
複合材料製			ドア内ガラスなし	_	_	-	C
	△ □ 集川	ポストなし		Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-
	金属製	//\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	ドア内ガラスあり		されていない	厚み問わず	-
	ハニカム			複層ガラス	されていない	厚み問わず	-
	フラッシュ構造	1	ドア内ガラスなし	_	されている	厚み問わず	С
		ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されていない	厚み問わず	-
			トントオカンへのら	 複層ガラス	されていない	厚み問わず	-
			ドア内ガラスなし	-	-	-	В
			1713/37/00		されている	厚み問わず	C
	金属製フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されていない	厚み問わず	C
			17 1377 27000	 複層ガラス	されていない	厚み問わず	C
		ポストあり	ドア内ガラスなし	1を信かり入	CILCUAU	子07  0]479	В
			トントメル フスなし	_	+67117	- -	
			1,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	С
			ドア内ガラスあり		されていない	厚み問わず	С
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	С
		ポストなし	ドア内ガラスなし	-	_	-	С
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-
				LOW LIX/E/J JX	されていない	厚み問わず	-
	△ <b>戸</b> 制			複層ガラス	されていない	8mm以上	-
	金属製			技術ガラへ	CILCUAU	8mm未満	-
△ 层 集Ⅱ				単板ガラス	-	-	-
金属製	フラッシュ構造		ドア内ガラスなし	_	_	_	С
又はその他					されている	厚み問わず	-
		ポストあり		Low-E複層ガラス	されていない	厚み問わず	-
			ドア内ガラスあり	複層ガラス	されていない	厚み問わず	-
		1		単板ガラス	-	—	-
			ドア内ガラスなし	<b>平</b> (Xガラス	_	_	_
			17 137 77/40		されている	厚み問わず	_
		#7 k +>1		Low-E複層ガラス			_
		ポストなし	ドア内ガラスあり	佐屋ポニフ	されていない	厚み問わず	-
	△ 层 集Ⅱ	1	1	複層ガラス	されていない	厚み問わず	-
	金属製		1,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	単板ガラス	_	-	-
	又はその他		ドア内ガラスなし	_			-
				Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-
		ポストあり	ドア内ガラスあり		されていない	厚み問わず	-
		1	1713/17/00/9	複層ガラス	されていない	厚み問わず	-
				単板ガラス			

表中の用語の定義については、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28 年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の「2.エネルギー消費性能の算定方法 2.1 算定方法 第三章 暖冷房負荷と外皮性能 第一節 全般」を参照 (http://www.kenken.go.jp/becc/house.html)

※1「ガス」とは、アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものをいいます。

※ 国立研究開発法人建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の第三章第三節熱貫流率及び線熱貫流率の計算式によります。







# 【表3】防音型式認定の場合 認定番号の記号

認定 番号の	認定番号	等級	製品区分	対象製品		質 構造)		ガラスの仕様	戸1枚の
記号	rove m	13 1122	24411173	73373444	アルミ	断熱 構造	ガラス 種類	ガラス厚	最大寸法
1	T260301B000001号	等級3	二重サッシ	引き系 (二重構造の引戸を含む)	•	•	単板+単板 単板+複層 複層+複層	構成する単板ガラスは公称3mm以上	幅 1,400mm以内 高さ2,400mm以内
2	T260301B000002号	等級3	一重サッシ	断熱構造の引き系、 上げ下げ		•	複層	一方が公称3mm以上、他方が公称6mm以上 ※同じ厚さの単板ガラスで構成されたものを除く ※中空層は6mm以上16mm以下の1層とする	幅 1,400mm以内 高さ2,400mm以内
3	T260301B000003号	等級3	一重サッシ	断熱構造の開き系		•	複層	一方が公称3mm以上、他方が公称5mm以上 ※同じ厚さの単板ガラスで構成されたものを除く ※中空層は6mm以上16mm以下の1層とする	幅 1,400mm以内 高さ2,400mm以内
4	T260201B000004号	等級2	一重サッシ	断熱構造の引き系、開き系、 上げ下げ、オーニング、 上げ下げ内蔵ドア		•	複層	一方が公称3mm以上、他方が公称3mm以上 ※中空層は6mm以上16mm以下の1層とする	幅 1,400mm以内 高さ2,400mm以内
5	T260201B000005号	等級2	一重サッシ	アルミ製の引き系、 上げ下げ、オーニング	•		複層	一方が公称3mm以上、他方が公称4mm以上 ※同じ厚さの単板ガラスで構成されたものを除く ※中空層は6mm以上16mm以下の1層とする	幅 1,400mm以内 高さ2,400mm以内
6	T260201B000006号	等級2	一重サッシ	アルミ製の開き系	•		複層	一方が公称3mm以上、他方が公称3mm以上 ※中空層は6mm以上16mm以下の1層とする	幅 1,400mm以内 高さ2,400mm以内
7	T260201B000007号	等級2	一重サッシ	アルミ製の引き系、 開き系、単板ガラス併用の 上げ下げ、オーニング	•		単板	公称5mm以上	幅 1,400mm以内 高さ2,400mm以内
8	T260201B000008号	等級2	ドアセット	フラッシュ構造の戸を 有するドアセット (引戸を含む)			複層	一方が公称3mm以上、他方が公称3mm以上 ※中空層は6mm以上16mm以下の1層とする	幅 1,400mm以内 高さ2,400mm以内
9	T260201B000009号	等級2	出窓	断熱構造の出窓 (屋根及び底部を含む ユニット式のもの)		•	複層	一方が公称3mm以上、他方が公称3mm以上 ※中空層は6mm以上16mm以下の1層とする	幅 1,400mm以内 高さ1,500mm以内
10	T260201B000010号	等級2	出窓	アルミ製の出窓 (屋根及び底部を含む ユニット式のもの)	•		複層	一方が公称3mm以上、他方が公称5mm以上 ※同じ厚さの単板ガラスで構成されたものを除く ※中空層は6mm以上16mm以下の1層とする	幅 1,400mm以内 高さ1,500mm以内
11	T260201B000011号	等級2	出窓	アルミ製の出窓 (屋根及び底部を含む ユニット式のもの) ・単板ガラス併用	•		単板	公称5mm以上	幅 1,400mm以内 高さ1,500mm以内

# 【表4】防犯に関する番号

番号	防犯性能の高い建物部品	備考
1	ドア(A種):主として3階建以下の低層住宅用ドア	
2	ドア(B種):主としてビル・マンション用のドア	
3	ガラスドア(低層住宅用)	ボニュドマ・チャース咪エロ田のボニュ並八の土もいじフ
4	ガラスドア(ビル用)	ガラスドア:主として勝手口用のガラス部分の大きいドア
5	上げ下げ内蔵ドア(低層住宅用)	上げ下げ内蔵ドア:主として勝手口用のガラス部分が上下に動くドア
6	上げ下げ内蔵ドア(ビル用)	上り下り内蔵下ア・主として勝手口用のカノス部分が上下に動く下ア  
7	引戸:玄関用の引戸	
8	ガラス引戸(自動を含む)	
9	引き形式のサッシ(低層住宅用)	
10	引き形式のサッシ(ビル用)	
11	開き形式のサッシ(低層住宅用)	
12	開き形式のサッシ(ビル用)	
13	折りたたみ形式のサッシ(低層住宅用)	
14	折りたたみ形式のサッシ(ビル用)	
15	上げ下げ形式のサッシ(低層住宅用)	
16	上げ下げ形式のサッシ(ビル用)	

# 建材・設備の型番登録





### 型番登録スケジュール

型番登録は登録スケジュールに則って実施します。 スケジュールは巻末の資料ページでご確認ください。

### 型番登録申請から公表までの流れ

- メーカー等は、製品カテゴリーごとに、必要書類を揃えて事務局に電子メールで提出してください。
- ▶登録申請された製品は、審査を経て、ホームページでの公表をもって対象製品となります。 審査の結果、対象製品として認められない場合は事務局から連絡します。



### 型番登録申請の方法

- 登録申請に必要な書類は、次頁の「提出書類一覧」をご確認ください。
- ▶ 指定様式は、ホームページからダウンロードしてください。
- ▶ 電子メール送信時のルール

添付ファイルが多数となる場合は、フォルダにまとめて送信してください。 なお、容量が5MBを超える場合は、ストレージサービス等をご利用ください。

・メールの件名

ガラス\_登録 \_ いろは工業 ①=建材·設備名 ②=会社名(株式会社、(株)は不要)

・添付ファイル・フォルダ名

#### <ファイル名例> 【ガラス】IRH 20250401 対象製品リスト申請様式.xls (1) (2) <フォルダ名例> 1 = 建材・設備名 ②=メーカーコード 【ガラス】IRH 20250401 02.zip (4) = 書類名 ③=送信日の日付8桁 ⑤=同日内に複数回送信する場合、何個目かを付記 1 2 (3) (5)

#### ● メーカーコードについて

登録申請にはメーカーコードが必要です。はじめて登録申請する際は、メール本文に会社名、担当者 名、連絡先、メーカーコード付与を希望する旨明記のうえ、件名を下記の通り記載し、メールにてご 連絡ください。

ガラス メーカーコード付与申請 ABC工業 ①=建材・設備名 ②=会社名(株式会社、(株)は不要) (1) (2)

#### ) 登録申請書類の送り先

※「子育てグリーン住宅支援事業」の開口部に関する建材・設備の型番登録申請は、すべて 「先進的窓リノベ2025事業事務局」で受け付けます。登録申請書類の送り先にご注意ください。 「子育てグリーン住宅支援事業」のみ対象の建材・設備(型番)であっても「先進的窓リノベ2025 事業事務局 | で型番登録申請を受け付けます。

### kenzai@window-renovation2025.jp





▲対象制品登録の際には下記の書類が必要です

<b>文</b>	<b>才象製品登録の際には下記の</b>	<b></b>	要です。		※HP=ホームページの略
NO.	書類名	樹 指定様式	式 入手方法	ファイル <b>形式</b>	備考
初[	 回登録時のみ提出【必須】				
1	担当者連絡先シート	事務局 指定様式	HPより ダウンロード	Excel	※製品登録に関する担当者情報を記載する書類。
2	問い合わせ窓口シート	事務局 指定様式	HPより ダウンロード	Excel	※工事施工業者(申請者)や工事発注者等からの問い合わせ窓口情報を記載する書類。 ※問い合わせ窓口は、事務局のHPに掲載。 ※問い合わせ窓口を設置しないメーカーは、 製品登録に至らない場合があります。
登録	録時に提出(断熱・防犯・防音・	防災性能共	<b>達通</b> )		
3	<b>製品情報</b> (以下のいずれか1点) A)製品のカタログ(PDF) B)WEBカタログ(URL) C)取扱説明書(PDF)		自社作成	左記	<ul><li>※該当資料の証明箇所が分かりやすいように印等を すること。</li><li>※要件を証明する際に1つの資料で確認できない場合は、 複数の資料を提出すること。 (補足資料として機器仕様書、外観図も可)</li></ul>
4	対象製品登録申請様式 (製品によって以下のいずれか1点) ●ガラス 【様式A1-1】断熱等 【様式A1-2】防音 【様式A1-3】防災 【様式A1-4】断熱等+防災 ●内窓 【様式A1-1】断熱等+防音 【様式A1-2】防音 【様式A1-2】防音 【様式A1-2】防音 【様式A1-2】防音 【様式A1-1】断熱等+防犯 【様式A1-5】断数等+防犯 【様式A1-5】断数等+防災 ●ドア 【様式A1-6】断熱等+防災 ●ドア 【様式A1-1】断熱等 【様式A1-1】断熱等+防災 (様式A1-1】断熱等+防災	事務局指定様式	HPより ダウンロード	Excel	
断素	<b>熱サッシにおいて仕様例で該当が確認</b>	できない場合	合		
5	以下のいずれか1点 ・JIS認証取得証明 ・性能試験結果報告書等 ・自己適合宣言書			PDF	
防犭	<b>Ľ性向上に資する改修で申請する場合</b>	は以下が必	要		
6	「防犯性能の高い建物部品」 目録掲載ページ			PDF	
生活	<b>舌騒音への配慮に資する改修で申請す</b>	る場合は以	下が必要		
7	以下のいずれか1点 ・試験評価の場合: 性能試験結果報告書等 ・型式認定評価の場合:開閉方式、 サッシ構造が確認できる図面等 (カタログ代用可)			PDF	
防災	性向上改修で申請する場合は以下が必	<b>夢</b>			
8	【窓・ドア・ガラス共通】 製品情報(以下のいずれか1点) A)製品カタログ(PDF) B)WEBカタログ(PDF) C)構造が確認できる図面等 【ガラスは以下も必要】 ガラスにおける防災性能の確認書 類・性能試験結果報告書等			左記	
			ロボゲイレク	, l <i>I</i> - = =	 されるURLを記すか、対象製品が何ページ

○WEBカタログを資料として提出する場合は、対象製品がダイレクトに表示されるURLを記すか、対象製品が何ページ にあるかを記したメモを付けてください。そうでない場合は、対象製品掲載ページをPDFにして送付してください。 〇エビデンスを送付する際は、型番にリンクさせたファイル名を付けてください。 〇容量が重いデータ(5MB以上)を送付する際は、ストレージサービス等を利用してください。



### 補助対象要件について

● 本事業の対象になるのは、事務局に型番登録されている建材・設備を、既存住宅のリフォームに 使用した工事です。

(型番登録されていない建材・設備、及び人の居住の用に供することを目的とすることが確認できない 建物、居室、区画等に行う工事は対象になりません。また、新築も対象になりません。)

- 交付申請をする際に必要な書類(性能証明書等)に記載される製品型番は、事務局に登録された 型番と一致している必要があります。
- 本事業の対象となる建材・設備は新品に限ります。(中古品不可)

### 問い合わせについて

- 工事施工業者(申請者)や工事発注者等から事務局に、対象製品に関する問い合わせ等があった場合は「問い合わせ窓口シート」(登録申請時の提出書類)に記載された問い合わせ先を案内します。各メーカーにてご対応をお願いいたします。
- メーカー等からのお問い合わせは、下記宛にメールで送信してください。ホームページに記載されている電話番号は、工事施工業者(申請者)や工事発注者等のための問い合わせ窓口です。また、国土交通省へのお問い合わせはご遠慮ください。

### kenzai@window-renovation2025.jp

# 建材・設備の型番登録について

ガラス交換 内窓設置 外窓交換 ドア交換



# 対象製品登録申請様式の注意事項



### 「様式A1 注意事項

ホームページより該当の登録フォーマットをダウンロードしてください。

#### ● 記入の際の注意事項

製品リストは、電算処理を行いますので記入ルールをよくご確認のうえ、資料を作成してください。 条件に従っていない場合はエラーとなりますのでご注意ください。

また、**"●"のある項目情報は、ホームページ上で公表します。** 

- 注1)任意項目以外は、原則すべて入力すること。(該当なしの場合は空白で可。)
- 注2) 数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。不要なスペースは入力しないこと。
- 注4)環境依存文字(②、Ⅱ、㈱、侑等)を使用しないこと。関数(計算式)、参照・リンク(他ファイル、他シート)等は行わないこと。JIS製品記号等で環境依存数字が入る場合は、算用数字に置き換えること。
- 注5) 製品リストの行が足りなくなった場合は、適宜、行を追加すること。

#### ● 型番・符番ルール

- ・断熱性能があるガラス
- ①型番の頭文字をメーカーコードにする
- ②二重窓外窓リフォーム品については、①の後を"**2W**"にする 二重窓内窓リフォーム品については、①の後を"**2WU**"にする
- ③末尾の前は**グレードコード**とする
- ④末尾にL/M/Sのいずれかのサイズを付加



・断熱性能がある内窓・外窓・ドア

①型番の頭文字をメーカーコードにする

②末尾の前は性能区分コードとする

③末尾にいずれかのサイズを付加

内窓・外窓: L/M/S ドア : 4/3/2/1 【内窓・外窓】

<u>××○○○AL</u> ① ②③

【ドア】



・断熱性能がない内窓・外窓製品

①型番の頭文字をメーカーコードにする

②末尾にL/M/S のいずれかのサイズを付加

<u>x x 00000</u> 1 2

・断熱性能がないドア製品

①型番の頭文字をメーカーコードにする

②末尾に 4/3/2/1のいずれかのサイズを付加

<u>××</u>00004 ① ②

#### 修正時の注意事項

製品登録完了後に万が一修正が発生した場合は、<u>修正部分の項目セルに必ず色付け(黄色)</u>をし、 修正部分が分かるようにしたうえで、**修正する型番のみ抜粋**して再提出してください。





# [様式A1-1]入力見本

1	2	3	4	5	6	7	8	9
				共通				
メーカーコード	● 事業者名製造・ 製品名・製品愛称		● 性能区分 (型番入力す ると自動で入 力されます)		● ガラス サイズ (LMS) (リスト選択)	対象製品リスト 掲載可能日	製品情報の 対外非公表を 希望する	備考
必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)
×××	〇〇硝子		断熱等	×××□□□□ <b>GFS</b>	S	YYYY/MM/DD		
×××	〇〇硝子	•••	断熱等	×××□□□□ <b>GEM</b>	М	YYYY/MM/DD		
×××	〇〇硝子	•••	断熱等	×××□□□□ <b>R6M</b>	М	YYYY/MM/DD		
×××	〇〇硝子		断熱等	××× <b>2WU</b> □ □ □ <b>W1L</b>	L	YYYY/MM/DD		
×××	〇〇硝子	***	断熱等	××× <b>2W</b> □□□□ <b>W6M</b>	М	YYYY/MM/DD		

10	11	12	13	14	15	16
		断熱等に関する性能				
ガラス分類コード 汎用品ガラス (=1),	ガラス仕様	•		<sup>5</sup> スの仕様 b域対応の場合)	日射熱取得率	•
二重窓外窓リフォーム品/ 二重窓内窓リフォーム品 (=1), リフォーム専用ガラス (=2) (リスト選択)	コード	ガラス 仕様名	中空層 厚さ	ガラス中央部の 熱貫流率 【W/(㎡・K)】	(8地域対応の場合)	グレード コード
必須	必須	必須	選択必須	選択必須	選択必須	必須
1	LA	Low-E複層ガラス	_	1.7		GF
1	LG	ガス入りLow-E複層ガラス	_	1.4		GE
1	Т	単板ガラス			0.65	R6
1	2WU	Low-E複層ガラス	-	1.5		W1
2	2W	複層ガラス	-	3.9		W6



# 対象製品登録申請様式ガラス|断熱等

# [様式A1-1] 項目説明 1/2

項番		項目名	型	最大 文字数	必須/任意	項目説明	HP公表
1		メーカーコード	半角英数 大文字	3	必須	決められた所定のものを入力すること。	
2		製造・輸入事業者名	文字	60	必須		•
3		製品名・製品愛称	文字	60		製品名、製品愛称がある場合は記載すること。 また、二重構造のガラス入り建具(二重窓)の外窓のガラス交換については、 製品名、製品愛称の後に"(二重窓外窓リフォーム品)"と記載すること。 二重構造のガラス入り建具(二重窓)の内窓のガラス交換については、 製品名、製品愛称の後に"(二重窓内窓リフォーム品)"と記載すること。	•
4		性能区分	文字	6	必須	「断熱等」を記入。	
5	共通	製品型番	半角英数大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記載すること。 また、二重窓外窓リフォーム品については、メーカーコードの後を、"2W"とした製品型番とすること。 二重窓内窓リフォーム品については、メーカーコードの後を、"2WU"とした製品型番とすること。 なお、二重窓内窓リフォーム品のリフォーム専用ガラスは、 内窓メーカーの純正アタッチメント付部材を使用したガラス等を含む。 内窓メーカーの純正アタッチメント部材を使用したガラスの製品型番の登録に限っては 内窓メーカーが行うこと。	•
6		ガラスサイズ(LMS)	半角英数 大文字	1	必須	ガラス1枚当たりのガラスの大きさ(単位:㎡)は、以下の区分で記入すること。    0.1 ㎡以上0.8 ㎡未満	•
7		対象製品リスト掲載可能日	日付	10		[7、8について] ※7「対象製品リスト掲載可能日」、8「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。  YYYY/MM/DD  ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。	_
8		製品情報の対外非公表を希望する	文字	1		非公表:○、公表可能:ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。	
9		備考	文字	60	(任意)		



# 対象製品登録申請様式ガラス|断熱等

# [様式A1-1] 項目説明 2/2

項番		ī	頁目名	型	最大 文字数	必須/任意					項目説明				HP公表	
10		ガラス分類コー 汎用品ガラス ( 二重窓外窓リフ 二重窓内窓リフ リフォーム専用: (リスト選択)	=1) , オーム品/ オーム品 (=1) ,	半角英数大文字	1	必須					リフォーム品の場 2"を記載するこ					
11	大文字   複編的															
12		ガラス仕様名		文字	60	必須	(91/85/07/17/	<b> </b>								
13	13															
14	する性能	対応の場合)	ガラス中央部の 熱貫流率 【W/(㎡・K)】	文字	4	選択必須	有効数字2桁で	記載すること。								
15		日射熱取得率(	8地域対応の場合)	半角英数 大文字	10	選択必須	小数点以下2桁	を記入。								
							グレードコート		の区分で記載す							
							製品区分	ガラス中央部 の熱貫流率	グレード	1	製品区分	ガラス中央部 の熱貫流率	グレート			
								[W/(㎡·K)] 0.54 以下	断熱等 GA	断熱等+防災 GAS		[W/(㎡·K)] 0.54 以下	断熱等 R1	断熱等+防災		
								0.54 以下	GA2	GAS GA2S	リフォーム専用ガラス	1.0 以下	R2	-		
								0.99 以下	GB	GBS		1.7 以下	R3	-		
				半角英数				1.0 以下	GC	GCS	8地域対応ガラス	ηg値が 0.65 以下	R6	R6S		
16						必須		1.3 以下	GD	GDS		0.60以下	WA	WAS	•	
							汎用品ガラス	1.4 以下	GE	GES		1.1以下	WB	WBS		
								1.7 以下	GF GG	GFS GGS	二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換)	1.5 以下	W1 W2	W1S W2S		
								2.2 以下	GH	GHS	二重窓内窓リフォーム品	2.5 以下	W2 W3	W2S W3S		
		2.5 以下 GI GIS (内窓のガラス交換) 2.6 以下 W4 W4S														
								2.8 以下	GJ	GJS	]	3.1 以下	W5	W5S		
												3.9 以下	W6	W6S		
							※二重窓内窓	パリフォーム品	(内窓ガラス	交換)は、	「断熱等+防災」	は対象外。				







# [様式A1-2]入力見本

1	2	3	4	5	6	7	8	9
				共通				
メーカーコード	● 製造・輸入 製品名・製品愛称 事業者名		性能区分 (型番入力す ると自動で入 力されます)	(型番入力す ると自動で入 製品型番		対象製品リスト 掲載可能日	製品情報の 対外非公表を 希望する	備考
必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)
×××	〇〇硝子	***	防音	×××△△△OOOOL	L	YYYY/MM/DD		
×××	〇〇硝子	▼▼▼(二重窓外窓リフォーム品)	防音	×××△△△OOOOS	S	YYYY/MM/DD		

10	11	12
	防音に関	する性能
		ガラスの仕様
防音 コード (リスト選択)	複層 /二重窓外窓リフォーム品 /二重窓内窓リフォーム品 (リスト選択)	ガラス構成
必須	必須	必須
3	複層	一方が公称3mm以上、他方が公称3mm以上
1	二重窓外窓リフォーム品	ガラス厚み、中空層厚み問わず





# [様式A1-2]項目説明

項番		項目名	型	最大文字数	必須/任意	項目説明					
1		メーカーコード	半角英数 大文字	3	必須	決められた所定のものを入力すること。					
2		製造・輸入事業者名	文字	60	必須						
3		製品名・製品愛称	文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記載すること。 また、二重構造のガラス入り建具(二重窓)の外窓のガラス交換については、 製品名、製品愛称の後に"(二重窓外窓リフォーム品)"と記載すること。 二重構造のガラス入り建具(二重窓)の内窓のガラス交換については、 製品名、製品愛称の後に"(二重窓内窓リフォーム品)"と記載すること。					
4		性能区分(自動入力)	文字	6	必須	「防音」を記入					
5	共通	製品型番	半角英数大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記載すること。 また、二重窓外窓リフォーム品については、 メーカーコードの後(3~4桁目)を、"2W"とした製品型番とすること。 二重窓内窓リフォーム品については、 メーカーコードの後(3~5桁目)を、"2WU"とした製品型番とすること。 なお、二重窓内窓リフォーム品のリフォーム専用ガラスは、 内窓メーカーの純正アタッチメント付部材を使用したガラス等を含む。 内窓メーカーの純正アタッチメント部材を使用した ガラスの製品型番の登録に限っては内窓メーカーが行うこと。					
6		ガラスサイズ (LMS)(リスト選択)	半角英数大文字	1	必須	ガラス1枚当たりのガラスの大きさ(単位:㎡)は、以下の区分で記入すること。         0.1 ㎡以上0.8 ㎡未満       0.8 ㎡以上1.4 ㎡未満       1.4 ㎡以上         S       M       L					
7		対象製品リスト掲載可能日	日付	10	(任意)	[7、8について] ※7「対象製品リスト掲載可能日」、 8「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。  YYYYY/MM/DD ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。					
8		製品情報の対外非公表を希望する	文字	1	(任意)	非公表:〇、公表可能:ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、〇印を削除して再提出してください。 「〇」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。					
9		備考	文字	60	(任意)						
10	防音に関	防音コード	半角英数大文字	1	必須	防音コードは、以下の区分で記入すること。					
11	する	複層/ 二重窓外窓リフォーム品/ 二重窓内窓リフォーム品	文字	60	必須	"複層"、"二重窓外窓リフォーム品"、"二重窓内窓リフォーム品"の別を記載すること。 なお、三層複層ガラス、真空複層ガラス、 リフォーム専用ガラス(アタッチメント付きガラス、真空ガラス)は対象外。					
12		ス の 仕 様 ガラス構成	文字	60	必須	複層ガラスの場合は、"一方が公称3mm以上、他方が公称3mm以上"、"一方が公称3mm以上、他方が公称4mm以上"、"一方が公称3mm以上、他方が公称5mm以上"を記載すること。 二重窓リフォーム品の場合は、"ガラス厚み、中空層厚み問わず"を記載すること。 なお、複層ガラスにおいて、中空層が5mm以下、17mm以上は対象外。					





# [様式A1-3] 入力見本

1	2	3	4	5	6	7	8	9
				共通				
メーカーコード	● 製造・輸入 事業者名	製品名・製品愛称	性能区分 (型番入力すると 自動で入力されま す)	製品型番	● ガラス サイズ (LMS) (リスト選択)	対象製品リスト 掲載可能日	製品情報の 対外非公表を 希望する	備考
必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)
×××	〇〇硝子	•••	防災	×××△△△OOOOL	L	YYYY/MM/DD		
×××	〇〇硝子	•••	防災	$\times \times \times \triangle \triangle \triangle \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc M$	М	YYYY/MM/DD		

10	11
	防災に関する性能
防災 ガラス	ガラスの仕様 (リスト選択)
必須	必須
0	防災安全合わせガラス(60mil以上)
0	防災安全合わせ複層ガラス(60mil以上)





# [様式A1-3]項目説明

項番		項目名	型	最大 文字数	必須/任意	項目説明	HP公表					
1		メーカーコード	半角英数 大文字	3	必須	決められた所定のものを入力すること。						
2		製造・輸入事業者名	文字	60	必須		•					
3		製品名・製品愛称	文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記載すること。 また、二重構造のガラス入り建具(二重窓)の外窓のガラス交換については、 製品名、製品愛称の後に"(二重窓外窓リフォーム品)"と記載すること。 二重構造のガラス入り建具(二重窓)の内窓のガラス交換については、 製品名、製品愛称の後に"(二重窓内窓リフォーム品)"と記載すること。	•					
4		性能区分(自動入力)	文字	6	必須	「防災」を記入						
5	共通	<b>製品型</b> 番	半角英数大文字	20	必須	情に使用する製品型番を記載すること。 た、二重窓外窓リフォーム品については、 ーカーコードの後(3~4桁目)を、"2W"とした製品型番とすること。 重窓内窓リフォーム品については、メーカーコードの後(3~5桁目)を、 WU"とした製品型番とすること。 お、二重窓内窓リフォーム品のリフォーム専用ガラスは、 窓メーカーの純正アタッチメント付部材を使用したガラス等を含む。 窓メーカーの純正アタッチメント部材を使用した ラスの製品型番の登録に限っては内窓メーカーが行うこと。						
6		ガラスサイズ(LMS)(リスト選択)	半角英数 大文字	1	必須	ガラス1枚当たりのガラスの大きさ(単位:㎡)は、以下の区分で記入すること。    0.1 ㎡以上0.8 ㎡未満	•					
7		対象製品リスト掲載可能日	日付	10	(任意)	[7、8について] ※7「対象製品リスト掲載可能日」、 8「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。  YYYY/MM/DD ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。						
8		製品情報の対外非公表を希望する	文字	1	(任意)	非公表:〇、公表可能:ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、〇印を削除して再提出してください。 「〇」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。						
9		備考	文字	60	(任意)							
10		防災ガラス	文字	1	必須	防災ガラスの場合「○」を記入						
11	防災	ガラスの仕様	文字	60	必須	"防災安全合わせガラス(60mil以上)"、 "防災安全合わせ複層ガラス(60mil以上)"の別を記載すること。						



# 対象製品登録申請様式ガラス|断熱等+防災

# [様式A1-4]入力見本

1	2	3	4	5	6	7	8	9
				共通				
メーカー コード	● 製造・輸入 事業者名	製品名・製品愛称	性能区分 (型番入力すると 自動で入力されま す)	製品型番	● ガラス サイズ (LMS) (リスト選択)	対象製品リスト 掲載可能日	製品情報の 対外非公表を 希望する	備考
必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)
×××	〇〇硝子	**	断熱等+防災	×××△△△□□□□GFSS	S	YYYY/MM/DD		
×××	〇〇硝子	•••	断熱等+防災	×××△△△□□□□GFSS	М	YYYY/MM/DD		

10	11	12	13	14	15	16	17	18	
		断熱等に関する性能					防災に関する性能		
ガラス分類コード		•		7.0/1#		•			
汎用品ガラス (=1) ,				ガラスの仕様 (1~7地域対応の場合)					
二重窓外窓リフォーム品/ 二重窓内窓リフォーム品 (=1), リフォーム専用ガラス (=2) (リスト選択)	ガラス仕様コード	ガラス仕様名	中空層 厚さ	ガラス中央部の 熱貫流率 【W/(㎡・K)】	取得率 (8地域対応 の場合)	グレード コード	防災 ガラス	ガラスの仕様 (リスト選択)	
必須	必須	必須	選択必須	選択必須	選択必須	必須	必須	必須	
1	LA	Low-E複層ガラス	-	1.7		GFS	0	防災安全合わせ複層ガラス(60mil以上)	
1	LG	ガス入りLow-E複層ガラス	-	1.4		GES	0	防災安全合わせ複層ガラス(60mil以上)	



# 対象製品登録申請様式ガラス|断熱等+防災

# [様式A1-4] 項目説明 1/2

項番		項目名	型	最大 文字数	必須/任意	項目說明	HP公表							
1		メーカーコード	半角英数 大文字	3	必須	決められた所定のものを入力すること。								
2		製造・輸入事業者名	文字	60	必須	•								
3		製品名・製品愛称	文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記載すること。 また、二重構造のガラス入り建具(二重窓)の外窓のガラス交換については、 製品名、製品愛称の後に"(二重窓外窓リフォーム品)"と記載すること。 二重構造のガラス入り建具(二重窓)の内窓のガラス交換については、 製品名、製品愛称の後に"(二重窓内窓リフォーム品)"と記載すること。	•							
4		性能区分(自動入力)	文字	6	必須	「断熱等+防災」を記入。								
5		헺品型番	半角英数大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記載すること。 また、二重窓外窓リフォーム品については、メーカーコードの後(3~4桁目)を、"2W"とした製品型番とすること。 二重窓内窓リフォーム品については、メーカーコードの後(3~5桁目)を、"2WU"とした製品型番とすること。 なお、二重窓内窓リフォーム品のリフォーム専用ガラスは、内窓メーカーの純正アタッチメント付部材を使用したガラス等を含む。 内窓メーカーの純正アタッチメント部材を使用したガラスの製品型番の登録に限っては内窓メーカーが行うこと。	•							
6	共通	ガラスサイズ (LMS)(リスト選択)	半角英数大文字	1	必須	ガラス1枚当たりのガラスの大きさ(単位: ㎡)は、以下の区分で記入すること。       0.1 ㎡以上0.8 ㎡未満     0.8 ㎡以上1.4 ㎡未満     1.4 ㎡以上       S     M     L	•							
7		対象製品リスト掲載可能日	日付	10		[7、8について] ※7「対象製品リスト掲載可能日」、 8「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。  YYYY/MM/DD ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。								
8		製品情報の対外非公表を希望する	文字	1		と:○、公表可能:ブランク - ムページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 を入力した場合、情報は無期限に公開されません。								
9		備考	文字	60	(任意)									



# 対象製品登録申請様式ガラス|断熱等+防災

# [様式A1-4] 項目説明 2/2

項都	f		項目名	型	最大 文字数	必須/任意		項目説明									
10		ガラス分類コー  汎用品ガラス (= 二重窓外窓リフ= 二重窓内窓リフ= リフォーム専用; (リスト選択)	=1), + 一ム品/ + 一ム品 (=1),	半角英数 大文字	1	必須	汎用品ガラス・二重窓 リフォーム専用品(ア				п ,						
11		ガラス仕様コー	s	半角英数大文字	4	必須	ガラス仕様コードは、 (1) - 重窓のガラス交換 ガラス仕様名 三層複画ガラス 植層真空ガラス 植層真空ガラス しの・巨積層ガラス しの・巨積層ガラス 直室ガラス 直室ガラス 直室ガラス 直室ガラス 直変ガラス 直変がラス では、ガラス仕様名 - 重窓のがラス交換	ガラス仕様コード 3F	ること。 備 Low-E特無、Low-E枚数、が Low-E特無、Low-E枚数、が	ス封入は問わず							
12		ガラス仕様名		文字	60	必須	(内窓のガラス交換) 二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換)	(内金のガスス(R))									
13		ガラスの仕様 (1~7地域	中空層厚さ	文字	60	選択必須	"三層複層ガラス"の場	空層の最小厚さ (mm) を記載すること。 層複層ガラス"の場合は、各中空層の合計厚さ (mm) を記載し、備考欄に各中空層厚さ (mm) を記載すること (例:12,12) 板"の場合は「0」と記載すること。									
14	を性	対応の場合)	ガラス中央部の 熱貫流率 【W/(㎡・K)】	文字	4	選択必須	有効数字2桁で記載する	ること。									
15	能	日射熱取得率 (8地域対応の場	合)	半角英数 大文字	10	選択必須	小数点以下2桁を記入。										
							グレードコート は、」	以下の区分で記載する	ること。								
							製品区分	ガラス中央部 の熱貫流率	グレードコー	۴	製品区分	ガラス中央部 の熱貫流率	グレー	-ドコード			
							9600(22.7)	[W/(m·K)]	断熱等	断熱等+防災	exause.77	[W/(m·K)]	断熱等	断熱等+防災			
								0.54 以下	GA	GAS		0.54 以下	R1	-			
								0.77 以下	GA2	GA2S	リフォーム専用ガラス	1.0 以下	R2	-			
								0.99 以下	GB	GBS		1.7 以下	R3	-			
								1.0 以下	GC GD	GCS GDS	8地域対応ガラス	ηg値が 0.65 以下 0.60以下	R6 WA	R6S WAS			
		w		半角英数		2.05	汎用品ガラス	1.4 以下	GE GE	GES		1.1以下	WB	WBS			
16		グレードコード		大文字	4	必須	**************************************	1.7 以下	GF GF	GFS		1.5 以下	W1	W1S	•		
								1.9 以下	GG	GGS	二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換)	1.9 以下	W2	W2S			
								2.2 以下	GH	GHS	二重窓内窓リフォーム品	2.5 以下	W3	W3S			
								2.5 以下	GI	GIS	(内窓のガラス交換)	2.6 以下	W4	W4S			
								2.8 以下	GJ	GJS		3.1 以下	W5	W5S			
												3.9 以下	W6	W6S			
							※二重窓内窓リフォーム品(内窓ガラス交換)は、「断熱等+防災」は対象外。										
17	防	防災ガラス		文字	1	必須	防災ガラスの場合「○	」を記入。									
18	災	ガラスの仕様		文字	60	必須	"防災安全合わせガラス(60mil以上)"、"防災安全合わせ複層ガラス(60mil以上)"の別を記載すること。										



# 対象製品登録申請様式 内窓 | 断熱等 + 防音※1

# [様式A1-1]入力見本

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
		共通			断熱等に関	関する性能	共通			
	•	•		•	性能区分	D ゔ゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	•			
メーカー コード	製造・輸入 事業者名	製品名・ 製品愛称	性能区分	製品型番	熱貫流率区分	日射熱取得率区分	窓サイズ (LMS) (リスト選択)	開閉方式(リスト選択)	建具の 仕様 (リスト選択)	
必須	必須	必須	必須	必須	選択必須	選択必須	必須	必須	必須	
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond$		断熱等+防音		Α		L	F	1	
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond$	***	断熱等+防音	***	В		М	Н	1	
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond$	<b>*</b>	断熱等+防音	▼-▼	С		S	Н	1	

11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
			断熱等に関する	る性能			共通			防音
	ガラスの仕様	ŧ		盟口	部の熱貫流率					
Low-E複層/ 複層/単板/					AF-7 MX WILT	日射熱取得率	対象製品リスト	製品情報の	備考	内窓対応
ダブルLow-E三層複層/ Low-E三層複層/ 三層複層 (リスト選択)	ガスの封入 (リスト選択)	空気層厚さ	ガラス中央部の 熱貫流率	熱貫流率	評価方法	(8地域対応の場合)	掲載可能日	対外非公表を 希望する	VH ろ	製品
選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	任意	任意	任意	必須
			2.1	1.87	JIS A2102		YYYY/MM/DD			0
			2.6	2.13	JIS A2102					0
単板				2.87	二重窓計算式					0

<sup>※1</sup> 内窓により防音性能が向上するため、すべて「断熱等+防音」の区分での登録となります。 なお、防音性能に関する具体的な指標の記載は求めません。



# 対象製品登録申請様式 内窓 | 断熱等 + 防音

# [様式A1-1] 項目説明 1/2

項番			項目名	型	最大 文字数	必須/任意	項目説明	HP公表			
1		メーカーコ	ı <b>-</b>	半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。				
2		製造・輸入	事業者名	文字	60	必須		•			
3		製品名・製	!品愛称	文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	•			
4	通	性能区分		文字	6	必須	「断熱等+防音」と記入。				
5		製品型番		半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	•			
6	断熱等に関する性能	性能区分コード	熱貫流率区分 (注)	半角英数大文字	1	選択必須	[6, 7について]         ※6「熱質流率区分」、         7「日射熱取得率区分」の両方の欄への記入は不可。         性能区分コードは、以下の区分で記入すること。         区分       熱質流率         P       1.1以下         S       1.1超1.5以下         A       1.5超1.9以下         B       1.9超2.3以下         C       2.3超2.9以下         窓およびガラスの日射熱取得率は、以下の区分で記入すること。	•			
7			日射熱取得率区分	半角英数小文字	1	選択必須 (8地域対 応のみ)	(子育てグリーン住宅支援事業の8地域製品の場合に必須)       窓の日射熱取得率     ガラスの日射熱取得率       0.52以下     0.65以下       Y     Z	•			
8		窓サイズ(	(LMS)	半角英大文字	1	必須	窓の大きさ(単位: m') は、以下の区分で記入すること。    0.2m以上1.6m未満	•			
9	共通	開閉方式	半角英大文字	1	必須	開閉形式は、以下の区分で記入すること。         なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。         引き違い       開き       FIX       上げ下げ       ルーバー         H       T       F       U       R         プロジェクト       回転       多機能       折り       その他         P       K       S       W       X					
10	建具の仕様			半角数字	1	必須	サッシの材質は、以下の区分で記入すること。 ※1その他材料とは主に樹脂製または木材を指す。  樹脂製 木製 金属とその他材料の 金属製熱 金属 (左記以外のもの)				
							1 2 3 4 5				



# 対象製品登録申請様式 内窓 | 断熱等 + 防音

# [様式A1-1] 項目説明 2/2

項番			項目名	型	最大文字数	必須/任意	項目説明	HP公表
11			Low-E複層/ 複層/単板/ ダブルLow-E三層複層/	文字	20	選択必須	[11~13について] ※ガラスの仕様を判断した「Low-E複層/複層/単板+ ガス封入+空気層厚さ(mm)」を記入すること。 14に熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスの ガラス中央部熱貫流率が記載されている場合は記載不要。	
			Low-E三層複層/ 三層複層 (注)				"Low-E複層"・"複層"・"単板"・"ダブルLow-E三層複層"・ "Low-E三層複層"・"三層複層"の別を記載すること。 ダブルLow-E:2枚以上のガラス表面に Low-E膜を使用したLow-E三層複層ガラス。	
12		内窓の ガラスの 仕様	ガスの封入 (注)	文字	1	選択必須	アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものが 封入されている場合は"有"、それ以外の場合は"無"と記載すること。	
13	断熱		空気層厚さ (注)	半角英数	10	選択必須	※空気層の最小厚さ (mm) を記載すること。 "ダブルLow-E三層複層"・"Low-E三層複層"・"三層複層"の場合は、 各空気層の合計厚さ (mm) を記入し、 備考欄に各空気層厚さ (mm) を記載すること (例:12,12)。 "単板"の場合は「0」と記載すること。	
14	等に関する		ガラス中央部の 熱貫流率 (注)	半角英数	30	選択必須	15に記載した熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスの ガラス中央部熱貫流率を「有効数字2桁」以上で記載すること。 ※表1にて評価をした場合は記載不要。	
15	性能		熱貫流率(注)	半角数字	10	選択必須	16の方法による計算結果の熱貫流率を記載すること。 有効数字2桁以上を記載すること。	
16		開口部の 熱貫流率	評価方法 (注)	文字	60	選択必須	「JIS A 2102-1 附属書JD」に規定される既存窓の情報がない場合の改修窓の熱貫流率及び国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の「2. エネルギー消費性能の算定方法 2-1算定方法 第三章第三節 熱貫流率及び線熱貫流率5.2.4大部分が透明材料で構成されている開口部(窓等)又は大部分が不透明材料で構成されている開口部(ドア等)の熱貫流率」(令和4年9月更新)に示される二重窓の熱貫流率計算式による。(http://www.kenken.go.jp/becc/house.html) ※評価に用いる外窓仕様は、「金属製建具+単板ガラス」とすること。	
17		日射熱取得		半角数字	10	選択必須 (8地域対応 のみ)	国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の「2. エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第四節 日射熱取得率 6.2.1 「大部分が透明材料で構成される開口部(窓等)の垂直面日射熱取得率」式(6)に示される計算方法により求めた値を記入すること。	
18	共通	(8地域対応の場合)		日付	10	任意	[18、19 について] ※18「対象製品リスト掲載可能日」、 19「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。  YYYY/MM/DD 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。 指定した日付までは情報公開されません。	
19		製品情報の対外非公表を希望する		固定値	1	任意	非公表:〇、公表可能:ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、 〇印を削除して再提出してください。 「〇」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。	
20		備考		文字	60	任意		
21	防音	内窓対応集	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	固定値	1	必須	内窓として使用される製品に「〇」を記入。	

<sup>(</sup>注) 項番6, 11~16:先進的窓リノベは8地域も対象



# 対象製品登録申請様式 内窓 | 防音

### [様式A1-2]入力見本

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
共通    共通												
メーカーコード	● 製造・輸入 事業者名	● 製品名・ 製品愛称	性能区分	製品型番	● 窓サイズ (LMS) (リスト選択)	開閉方式(リスト選択)	建具の 仕様 (リスト選択)	対象製品リスト 掲載可能日	製品情報の対 外非公表を希 望する	備考	内窓対応製品	
必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	任意	任意	任意	必須	
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond$		防音		L	F	1	YYYY/MM/DD			0	
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond$	***	防音	***	M	Н	1				0	
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond$	<b>*</b>	防音	▼▼	S	Н	1				0	



# 対象製品登録申請様式 内窓 | 防音

# [様式A1-2] 項目説明 1/2

項番		項目名	型	最大 文字数	必須/任意	項目説明	HP公表					
1		メーカーコード	半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。						
2		製造・輸入事業者名	文字	60	必須		•					
3		製品名・製品愛称	文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	•					
4		性能区分	文字	6	必須	「防音」と記入。						
5		製品型番	半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	•					
6		窓サイズ(LMS)	半角英 大文字	1	必須	窓の大きさ(単位:㎡)は、以下の区分で記入すること。    0.2㎡以上1.6㎡未満   1.6㎡以上2.8㎡未満   2.8㎡以上   1.8㎡以上   1.8㎡	•					
7	共通	開閉方式	半角英大文字	1	必須	開閉形式は、以下の区分で記入すること。         なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。         引き違い       開き       FIX       上げ下げ       ルーバー         H       T       F       U       R         プロジェクト       回転       多機能       折り       その他         P       K       S       W       X						
8		建具の仕様	半角数字	1	必須	サッシの材質は、以下の区分で記入すること。       ※1その他材料とは主に樹脂製または木材を指す。       樹脂製     木製     金属とその他材料の 食合構造 ※1 違断構造 (左記以外のもの)       1     2     3     4     5						
9	共通	対象製品リスト掲載可能日	日付	10	(任意)	[18、19 について] ※18「対象製品リスト掲載可能日」、 19「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。  YYYY/MM/DD 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。 指定した日付までは情報公開されません。						
10		製品情報の対外非公表を 希望する	固定値	1	(任意)	非公表:○、公表可能:ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、 ○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。						
11		備考	文字	60	(任意)							
12	防音	内窓対応製品	固定値	1	必須	内窓として使用される製品に「〇」を記入。						





# [様式A1-1] 入力見本

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
共通									断熱等に関する性能		
メーカーコード	● 製造・輸入 事業者名	● 製品名・製 品 愛称	性能区分 (型番入力す ると自動で 入力されま す)	製品型番	● 窓サイズ (LMS) (リスト選 択)	開閉方式(リスト選択)	対象製品リスト 掲載可能日	製品情報 の対外非 公表を希 望する	備考	性能区分コード	
										熱貫流率区 分 (リスト選 択)	日射熱取得 率区分 (リスト選 択)
必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)	選択必須	選択必須
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond$		断熱等	•	L	F	YYYY/MM/DD			Α	
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond$	***	断熱等	<b>**</b>	M	Н				В	
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond$		断熱等		M	Н					Y
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond$		断熱等		M	Н				Р	
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond$	***	断熱等	***	M	Н				В	
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond$	•••	断熱等		M	Н				В	

13	14	15	16	17	18	19	20	21	22		
断熱等に関する性能											
建具の仕様	工法			開口部	日射熱取						
						日					
構造 (リスト選 択)	取付方法 (リスト選 択)	中高層用 (リスト選 択)	Low-E複層/ 複層/単板/ ダブルLow-E三層複層/ Low-E三層複層/ 三層複層(リスト選択)	ガスの封入 (リスト選択)	空気層厚さ	ガラス中央 部の熱貫流 率	熱貫流率	評価方法	(8地域対 応の場 合)		
必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須		
1	1	0				1.5	1.87	JIS A2102			
2	2	0				2.0	2.3	JIS A2102			
5	1								0.52		
1	2					0.59	1.1	JIS A4710			
3	1		Low-E複層	有	14mm以上			表1			
3	2					1.7	2.3	JIS A2102			



# 対象製品登録申請様式 外窓 | 断熱等

### [様式A1-1] 項目説明 1/2

項番	項目名 型 収入工作 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の						項目説明						
1		メーカーコード		半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。						
2		製造・輸入事業者名		文字	60	必須		•					
3		製品名・製品愛称		文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	•					
4		性能区分		文字	6	必須	「断熱等」を記入。						
5		製品型番		半角英数 大文字	20	必須	情に使用する製品型番を記入すること。 外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。						
6		窓サイズ(LMS)		半角英数 大文字	1	必須	窓の大きさ(単位:㎡)は、以下の区分で記入すること。    0.2㎡以上1.6㎡未満   1.6㎡以上2.8㎡未満   2.8㎡以上	•					
7	共通	開閉方式		半角英数大文字	1	必須	閉形式は、以下の区分で記入すること。 お、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。 引き違い						
8		対象製品リスト掲載で	可能日	日付	10	(任意)	※「対象製品リスト掲載可能日」、「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。 //YYY/MM/DD ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。						
9		製品情報の対外非公司	長を希望する	文字	1	(任意)	非公表:〇、公表可能:ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、〇印を削除して再提出してください。 「〇」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。						
10		備考		文字	60	(任意)							
11	断熱等に関する場	性能区分コード	熱質流率区分	半角英数大文字	1	選択必須	[11, 12について]         ※11「熱質流率区分」、12「日射熱取得率区分」の両方の欄への記入は不可。先進的窓リノベ事業は11必須。         性能区分コードは、以下の区分で記入すること。先進的窓リノベ事業は8地域も対象。         区分       熱質流率         P       1.1以下         S       1.1超1.5以下         A       1.5超1.9以下         B       1.9超2.3以下         C       2.3超2.9以下	•					
12	性能		日射熱取得率区分	半角英数小文字	1	選択必須 (8地域対 応のみ)	窓およびガラスの日射熱取得率は、以下の区分で記入すること。       (子育てグリーン住宅支援事業の8地域製品の場合に必須)       窓の日射熱取得率     ガラスの日射熱取得率       0.52以下     0.65以下       Y     Z	•					



# 対象製品登録申請様式 外窓 | 断熱等

### [様式A1-1] 項目説明 2/2

項額	ř		項	目名	型	最大 文字数	必須/任意	項目說明	HP 公表						
13		建具の仕様	構造		半角英数	1	必須	[13~22 断熱性能について]       ※1~7地域対応の場合は、13 「建具の仕様 構造」に加えて16~19「ガラスの仕様」又は、20、21「開口部の熱質流率」のいずれかの欄に記入すること。       サッシの材質は、以下の区分で記入すること。     ※1その他材料とは主に樹脂製または木材を指す。       樹脂製     木製     金属と 金属製 独選所構造 (左記以外のもの) 複合構造 ※1       1     2     3     4     5							
14		工法	取付方法		文字	1	選択必須	製品の取り付け工法は、以下の区分で記入すること。 カバー工法で取り付け可能な製品は 1、それ以外は 2 と記載。 ) ※ カバー、はつり 兼用製品も 1 と記載。 1 を選択した場合は、 カバー工法納まりで性能評価をしてください。  カバー工法 はつり 1 2  D 本意際住宅用の製品なる場合 [C] を記載すること (由意原用製品(() を記載) それ以外 (( ) 年記載)							
15			中高層用		文字	1	選択必須	中高層住宅用の製品である場合「〇」を記載すること。(中高層用製品は〇を記載、それ以外は無記載。) ※中高層住宅に使用可能な製品であって、低層住宅用としても兼用される製品については〇を記載。							
16	断	建		Low-E複層/ 複層/単板/ ダブルLow-E三層複層/ Low-E三層複層/ 三層複層	文字	20	選択必須 (1~7地域 対応)	[16~18について] ※ガラスの仕様を判断した「Low-E複層/複層/単板+ガス封入+空気層厚さ(mm)」を記入すること。 19に熱質流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱質流率が記載されている場合は記載不要。  "Low-E複層"・"複層"・"単板"・"ダブルLow-E三層複層"・"Low-E三層複層"・"三層複層"の別を記載すること。 ダブルLow-E: 2枚以上のガラス表面にLow-E膜を使用したLow-E三層複層ガラス。							
17	熱等に関	具等のサ	ガラスの 仕様	ガスの封入	文字	1	選択必須 (1~7地域 対応)	アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものが封入されている場合は"有"、 それ以外の場合は"無"と記載すること。							
18	する性能	基準		空気層厚さ	半角英数	10	選択必須 (1~7地域 対応)	※空気層の最小厚さ (mm) を記載すること。 "ダブルLow-E三層複層"・"上ow-E三層複層"・"三層複層"の場合は、各空気層の合計厚さ (mm) を記入し、 備考欄に各空気層厚さ (mm) を記載すること (例:12,12)。"単板"の場合は「0」と記載すること。							
19				ガラス中央部の熱質流率	半角英数	30	選択必須 (1~7地域 対応)	20に記載した熱質流率の試験又は計算に用いたガラスの ガラス中央部熱質流率を有効数字2桁以上で記載すること。 ※表1にて評価をした場合は記載不要。							
20			熱貫流率		半角英数	10	選択必須 (1~7地域 対応)	21の方法による試験結果又は計算結果の熱質流率を記載すること。 有効数字2桁以上を記載すること。 ※表1にて評価をした場合は記載不要。							
21		開口部の熱貫流率	評価方法		文字	60	選択必須 (1~7地域 対応)	「JIS A 4710」「JIS A 1492」「ISO 12567-1」に規定される断熱性能試験方法、もしくは、 「JIS A 2102-1」「JIS A 2102-2」「ISO 10077-1」「ISO 10077-2」に規定される断熱性能計算方法による。 なお、「JIS A 2102-1」にて計算を行う場合は、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費 性能の評価に関する技術情報(住宅)」の「2、エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第三節 熱費流率及び線熱費流率 5.2.4大部分が 透明材料で構成されている開口部(窓等)又は大部分が不透明材料で構成されている開口部(ドア等)の熱費流率 付録B 窓又はドアの熱費流率 B.1 大部分がラスで構成されている開口部(窓等)」(令和4年9月更新)に示される表1「適用可能な窓の面積・寸法」及び表2「適用可能な窓の熱費流率・線熱費流率」の値を用いることができる。 また、上記試験方法、計算方法によらず、建具とガラスの仕様に応じて熱費流率を定めた「表1」によることもできる。							
22		日射熱耶	奴得率(8地	域対応の場合)	半角英数	10	選択必須(8地域対応のみ)	「JIS A 1493」 「JIS R 3106」「ISO 9050」に規定される試験方法、もしくは「JIS A 2103」に規定される計算方法による。また、上記試験方法、計算方法によらず、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の「2、エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第四節 日射熱取得率 付貸C 「大部分が透明材料で構成される開口部(窓等)の垂直面日射熱取得率 - ガラスの日射熱取得率等を用いる場合 - 」に示される方法により求めた値(表1「ガラスの垂直面日射熱取得率」、表2(a)「(参考)大部分が透明材料で構成される開口部(窓等)の(一重構造の建具)の垂直面日射熱取得率(木製建具又は樹脂製建具)」および表2(b)「(参考)大部分が透明材料で構成される開口部(窓等)の(一重構造の建具)の垂直面日射熱取得率(木と金属の複合材料製建具、金属性熱遮断構造建具又は金属製建具)」の値を含む)を用いることができる。							





### [様式A1-2]入力見本

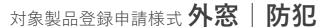
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
				ŧ	<b></b>					防音に関する性能			
メーカーコード	● 製造・輸入 事業者名	● 製品名・ 製品愛称	性能区分(型番入力すると自動で入力され	製品型番	● 窓サイズ (LMS) (リスト選択)	開閉方式	対象製品リスト 掲載可能日	製品情報 の対外非 公表を希 望する	備考	開口部の	の遮音性能	型式認定の 場合認定番 号の記号 (表3)	
			ます)		(771 2211)			<u> </u>		評価区分	評価方法	(2,0)	
必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)	必須	必須	選択必須	
×××	$\Diamond \Diamond \Diamond \Diamond$		防音		L	F				T-1	JIS A1416		
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond$	***	防音	***	M	Н				等級 2	表3	4	
×××	$\Diamond \Diamond \Diamond \Diamond$		防音		M	Н				等級 2	JIS A1416		





### [様式A1-2]項目説明

項番		項目名	型	最大 文字数	文字数									
1		メーカーコード	半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。								
2		製造・輸入事業者名	文字	60	必須		•							
3		製品名・製品愛称	文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	•							
4		性能区分	文字	6	必須	「防音」を記入。								
5		製品型番	半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	•							
			半角英数			窓の大きさ(単位: ㎡)は、以下の区分で記入すること。								
6		窓サイズ(LMS)	大文字	1	必須	0.2m以上1.6m未満 1.6m以上2.8m未満 2.8m以上 S M L	•							
		開閉形式は、以下の区分で記入すること。なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。												
7	共	開閉方式	引き違い 開き FIX 上げ下げ ルーバー											
	通		大文字		必須	H T F U R プロジェクト 回転 多機能 折り その他								
						P K S W X								
8		対象製品リスト掲載可能日	日付	10	(任意)	※「対象製品リスト掲載可能日」、「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。  YYYY/MM/DD  ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。 指定した日付までは情報公開されません。	-							
9		製品情報の対外非公表を希望する	文字	1	(任意)	非公表:〇、公表可能:ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、 〇印を削除して再提出してください。 「〇」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。								
10		備考	文字	60	(任意)									
11	防 音 に	開口評価区分部の	文字	10	必須	"T-1"・"等級2"・"等級3"の別を記載すること。 なお、JIS A4706における T-2等級以上の製品についてもT-1と記載すること。								
12	関する性能	進 音 性 評価方法 能	文字	30	必須	「JIS A 1416」または、「型式認定」で判断する場合は「表3」と記入すること。								
13		型式認定の場合認定番号の記号(表3)	半角英数	2	選択必須	型式認定の場合は、登録マニュアル(表3)の番号を選択し記載すること。								



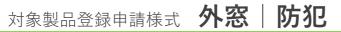




#### [様式A1-3] 入力見本

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
					共通				
メーカーコード	● 製造・輸入 事業者名	● 製品名・製品 愛称	性能区分 (型番入力 すると自動 で入力され ます)	製品型番	● 窓サイズ (LMS) (リスト選択)	開閉方式	対象製品リスト 掲載可能日	製品情報の対外非 公表を希望する	備考
必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond$		防犯		L	Т			_
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond$	***	防犯	<b>**</b>	M	Н			
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond$		防犯		M	Н			

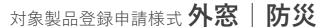
11	12
防狐	に関する性能
表4の番号	管理番号
必須	必須
11	0001
9	0123
9	0400





### [様式A1-3]項目説明

項番		項目名	型	最大 文字数	必須/任意	項目説明	HP 公表					
1		メーカーコード	半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。						
2		製造・輸入事業者名	文字	60	必須		•					
3		製品名・製品愛称	文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	•					
4		性能区分	文字	6	必須	「防犯」を記入。						
5		製品型番	半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	•					
6		窓サイズ(LMS)	半角英数大文字	1	必須	窓の大きさ(単位: m³) は、以下の区分で記入すること。    0.2ml以上1.6ml未満   1.6ml以上2.8ml未満   2.8ml以上   L   L   L   L   L   L   L   L   L	•					
7	開閉形式は、以下の区分で記入すること。 なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。  引き違い 開き FIX 上げ下げ ルーバー											
7	共通	開閉方式	大文字	1	必須	H T F U R						
						プロジェクト         回転         多機能         折り         その他           P         K         S         W         X						
8		対象製品リスト掲載可能日	日付	10	(任意)	※「対象製品リスト掲載可能日」、 「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。  YYYY/MM/DD  ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。 指定した日付までは情報公開されません。						
9		製品情報の対外非公表を希望する	文字	1	(任意)	非公表:○、公表可能:ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、 ○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。						
10		備考	文字	60	(任意)							
11	関す防	表4の番号	半角英数	2	必須	登録マニュアル (表4) の番号を選択し記載すること。						
12	る 犯性 に能	管理番号	半角英数	4	必須	(一社) 全国防犯協会連合会が公開する防犯性能の高い 建物部品目録に登録している番号を選択し記載すること。						







1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
					共通					防災に関する性能
メーカーコード	● 製造・輸入 事業者名	● 製品名・製 品 愛称	性能区分 (型番入力 すると自動 で入力され ます)	製品型番	● 窓サイズ (LMS) (リスト選 択)	開閉方式	対象製品リスト掲載可能日	製品情報の対 外非公表を希 望する	備考	防災ガラス 対応製品
必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)	必須
×××	$\Diamond \Diamond \Diamond \Diamond$		防災		L	F				0
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond$	***	防災	***	M	Н				0
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond$		防災		M	Н				0





### [様式A1-4]項目説明

項番		項目名	型	最大 文字数	必須/任 意	項目説明	H P 公表						
1		メーカーコード	半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。							
2		製造・輸入事業者名	文字	60	必須		•						
3		製品名・製品愛称	文字	60	必須	名名、製品愛称がある場合は記入すること。							
4		性能区分	文字	6	必須	「防災」を記入。							
5		製品型番	半角英数 大文字	20	必須	請に使用する製品型番を記入すること。 外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。							
						窓の大きさ(単位:㎡)は、以下の区分で記入すること。							
6		窓サイズ(LMS)	半角英数 大文字	1	必須	0.2㎡以上1.6㎡未満 1.6㎡以上2.8㎡未満 2.8㎡以上	•						
						S M L							
		開閉方式				引閉形式は、以下の区分で記入すること。 なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。							
7	共通		半角英数	1	必須	引き違い 開き FIX 上げ下げ ルーパー							
'	进		大文字			H T F U R							
						プロジェクト 回転 多機能 折り その他							
						P K S W X							
						※「対象製品リスト掲載可能日」、「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。							
8		対象製品リスト掲載可能日	日付	10	(任意)	/YYY/MM/DD ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 場載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。							
9		製品情報の対外非公表を希望する	文字	1	(任意)	作公表:○、公表可能:ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、 ○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。							
10		備考	文字	60	(任意)								
11	防災	防災ガラス対応製品	文字	1	必須	が災ガラスが入る製品の場合「○」を記入。							



### 対象製品登録申請様式 外窓 | 断熱等 + 防犯

#### [様式A1-5]入力見本

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
				‡	+通					断索		
	•	•		•	•					●		建具の仕様
メーカーコード	製造・輸入 事業者名	製品名・製品 愛称	性能区分 (型番入力する と自動で入力さ れます)	製品型番	窓サイズ (LMS) (リスト選択)	開閉方式(リスト選択)	対象製品リスト掲載可能日	製品情報 の対外非 公表を希 望する	備考	熱貫流率 区分 (リスト選択)	日射熱取得率 区分 (リスト選択)	構造 (リスト選択)
必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)	選択必須	選択必須	必須
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond$		断熱等+防犯		L	Т				Α		1
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond$	***	断熱等+防犯	***	M	Н				В		2
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond$		断熱等+防犯		М	Н	_			В		3

14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
			断熱等に	に関する性能					防犯に関する性能		
	工法		建具等の基	準		開口部の熱	热貫流率				
			様								
取付方法 (リスト選択)	中高層用 (リスト選択)	Low-E複層/ 複層/単板/ ダブルLow-E三層複層/ Low-E三層複層/ 三層複層 (リスト選択)	ガスの封入 (リスト選択) 空気層厚さ		ガラス中央部の熱質流率	熱貫流率	評価方法	日射熱取得率 (8地域対応の場合)	表4の番号	管理番号	
選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	必須	必須	
1	0				1.5	1.87	JIS A2102		11	0001	
					2.0	2.3	JIS A2102		9	0123	
		Low-E複層	有	14mm以上			表1		9	0400	



# 対象製品登録申請様式 外窓 | 断熱等 + 防犯

### [様式A1-5] 項目説明 1/2

項番		項目	名	型	最大 文字数	必須/任意	项目説明	HP公表						
1		メーカーコード		半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。							
2		製造・輸入事業者名		文字	60	必須		•						
3		製品名・製品愛称		文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	•						
4		性能区分		文字	6	必須	「断熱等+防犯」を記入。							
5		製品型番		半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	•						
6		窓サイズ(LMS)		半角英数大文字	1	必須	窓の大きさ(単位:㎡)は、以下の区分で記入すること。    0.2㎡以上	•						
7	共通	開閉方式		半角英数大文字	1	必須	開閉形式は、以下の区分で記入すること。 なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。  引き違い							
8		対象製品リスト掲載可能	能日	日付	10	(任意)	※「対象製品リスト掲載可能日」、「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。  /YYY/MM/DD  ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。  掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。							
9		製品情報の対外非公表を	を希望する	文字	1	(任意)	非公表:〇、公表可能:ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、〇印を削除して再提出してください。 「〇」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。							
10		備考		文字	60	(任意)								
11	断	性能区分コード	熱實流率区分	半角英数大文字	1	選択必須	[11, 12について]         ※11「熱貫流率区分」、12「日射熱取得率区分」の両方の欄への記入は不可。先進的窓リノベ事業は11必須。         性能区分コードは、以下の区分で記入すること。先進的窓リノベ事業は8地域も対象。         区分       熱質流率         P       1.1以下         S       1.1超1.5以下         A       1.5超1.9以下         B       1.9超2.3以下         C       2.3超2.9以下	•						
12	熱等に関する性能		半角英数小文字	1	選択必須 (8地域対 応のみ)	窓およびガラスの日射熱取得率は、以下の区分で記入すること。       (子育てグリーン住宅支援事業の8地域製品の場合に必須)       窓の日射熱取得率     ガラスの日射熱取得率       0.52以下     0.65以下       Y     Z	•							
13	13     建具の 仕様     構造     **1 を発表数     1       「同2 の 熱質流率」のいずれかの欄に記入すること。     **1 その他材料とは主に樹脂製または木材を指す。       **2 断熱性能について]     **1 であること。     **1 であること。     **1 その他材料とは主に樹脂製または木材を指す。       機構造       大製													



# 対象製品登録申請様式 外窓 | 断熱等 + 防犯

### [様式A1-5] 項目説明 2/2

項都	ŧ		項目	3名	型	最大 文字数	必須/任意	項目説明	HP公表		
14		工法	取付方法		文字	1	必須	製品の取り付け工法は、以下の区分で記入すること。 (カパー工法で取り付け可能な製品は1、それ以外は2と記載。) ※カパー、はつり兼用製品も1と記載。1を選択した場合は、 カパー工法約まりで性能評価をしてください。			
15			中高層用	層用		1	選択必須	中高層住宅用の製品である場合「〇」を記載すること。 (中高層用製品は〇を記載、それ以外は無記載。) ※中高層住宅に使用可能な製品であって、低層住宅用としても兼用される製品については〇を記載。			
16				Low-E複層/ 複層/単板/ ダブルLow-E三層複層/ Low-E三層複層/ 三層複層		複層/単板/ ダブルLow-E三層複層/ Low-E三層複層/		20	選択必須(1~7地域対応)	[16~18について] ※ガラスの仕様を判断した「Low-E複層/複層/単板+ガス封入+空気層厚さ(mm)」を記入すること。 19に熱質流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱質流率が記載されている場合は記載不要。 "Low-E複層"・"複層"・"単板"・"ダブルLow-E三層複層"・"Low-E三層複層"・"三層複層"の別を記載すること。	
17	_	建具等の 基準	ガラスの仕様	ラスの ガスの封入		1	選択必須 (1~7地域 対応)	ダブルLowE: 2枚以上のガラス表面にLow-E膜を使用したLow-E三層複層ガラス。 アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものが封入されている場合は"有"、 それ以外の場合は"無"と記載すること。			
18				空気層厚さ	半角英数	10	選択必須(1~7地域対応)	※空気層の最小厚さ (mm) を記載すること。 "ダブルLow-E三層複層"・"三層複層"・"三層複層"の場合は、 各空気層の合計厚さ (mm) を記入し、備考欄に各空気層厚さ (mm) を記載すること (例:12,12) "単板"の場合は「0」と記載すること。			
19	-			ガラス中央部の熱質流率		30	選択必須 (1~7地域 対応)	20に記載した熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱貫流率を有効数字2桁以上で記載すること。 ※表1にて評価をした場合は記載不要。			
20			熱質流率		半角英数	10	選択必須 (1~7地域 対応)	21の方法による試験結果又は計算結果の熱貫流率を記載すること。有効数字2桁以上を記載すること。 ※表1にて評価をした場合は記載不要。			
21	断熱等に関する性能	開口部の熱質流率	評価方法		文字	60	選択必須 (1~7地域 対応)	「JIS A 4710」「JIS A 1492」「ISO 12567-1」に規定される断熱性能試験方法、もしくは、「JIS A 2102-1」「JIS A 2102-2」「ISO 10077-1」「ISO 10077-2」に規定される断熱性能計算方法による。なお、「JIS A 2102-1」にて計算を行う場合は、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の「2、エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第三節 熱貫流率及び線熱貫流率 5.2.4大部分が透明材料で構成されている開口部(窓等)又は大部分が不透明材料で構成されている開口部(ドア等)の熱貫流率 付録B 窓又はドアの熱貫流率 B.1 大部分がガラスで構成されている 開口部(窓等)」(令和4年9月更新)に示される表1「適用可能な窓の面積・寸法」及び表2「適用可能な窓の熱貫流率・線熱貫流率」の値を用いることができる。また、上記試験方法、計算方法によらず、建具とガラスの仕様に応じて熱貫流率を定めた「表1」によることもできる。			
222		日射熱取得	事率(8地域対応の場合)		半角英数	10	選択必須 (8地域対応 のみ)	「JIS A 1493」「JIS R 3106」「ISO 9050」に規定される試験方法、もしくは「JIS A 2103」に規定される計算方法による。また、上記試験方法、計算方法によらず、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の「2、エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第四節 日射熱取得率付録C「大部分が透明材料で構成される開口部(窓等)の垂直面日射熱取得率ーガラスの日射熱取得率等を用いる場合ー」に示される方法により求めた値(表1「ガラスの垂直面日射熱取得率」、表2(a)「(参考)大部分が透明材料で構成される開口部(窓等)の(一重構造の建具)の垂直面日射熱取得率(木製建具又は樹脂製建具)」および表2(b)「(参考)大部分が透明材料で構成される開口部(窓等)の(一重構造の建具)の垂直面日射熱取得率(木製建具又は樹脂製建具)」の垂直面日射熱取得率(木と金属の複合材料製建具又は樹脂と金属の複合材料製建具、金属性熱遮断構造建具又は金属製建具)」の値を含む)を用いることができる。			
23	防犯に関	表4の番号	3		半角英数	2	必須	登録マニュアル (表4) の番号を選択し記載すること。			
24	する	管理番号			半角英数	4	必須	(一社) 全国防犯協会連合会が公開する防犯性能の高い建物部品目録に登録している番号を選択し記載すること。			



### 対象製品登録申請様式 外窓 |断熱等 + 防災

#### [様式A1-6] 入力見本

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
				共						迷	<b>新等に関する性</b>	ìÈ
	•	•		性能区	●	建具の仕様						
メーカーコード	製造・輸入 事業者名	製品名・製品 愛称	性能区分(型番入力すると自動で入力されます)	製品型番	窓サイズ (LMS) (リスト選択)	開閉方式	対象製品リスト掲載可能日	製品情報 の対外非 公表を希 望する	備考	熱貫流率区分(リスト選択)	日射熱取得率 区分 (リスト選択)	構造(リスト選択)
必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)	選択必須	選択必須	必須
×××	$\Diamond \Diamond \Diamond \Diamond$		断熱等+防災		L	F				Α		1
×××	$\Diamond \Diamond \Diamond \Diamond$	***	断熱等+防災	***	M	Н				В		2
×××	$\Diamond \Diamond \Diamond \Diamond$		断熱等+防災		M	Н				В		3

14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
			断索	快等に関する性	能				防災に関する性能
I	法		建具等の基準	隼		開口部の	熱貫流率		
			ガラスの仕村	羡					
取付方法 中高層用		Low-E複層/ 複層/単板/ ダブルLow-E三層複層/ Low-E三層複層/ 三層複層 (リスト選択)	ガスの封入 (リスト選択) 空気層厚さ		ガラス 中央部の 熱貫流率	熱貫流率	評価方法	日射熱取得率 (8地域対応の場合)	防災ガラス 対応製品
選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	必須
					1.5	1.87	JIS A2102		0
					2.0	2.3	JIS A2102		0
		Low-E複層	有	14mm以上			表1		0



# 対象製品登録申請様式 外窓 | 断熱等 + 防災

### [様式A1-6] 項目説明 1/2

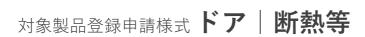
項番		項目名	š	型	最大 文字数	必須/任意				項目説明			H P 公表			
1		メーカーコード		半角英数	3	必須	決められた所定のも	のを入力すること。	·							
2	+	製造・輸入事業者名		文字	60	必須							•			
3		製品名・製品愛称		文字	60	必須	製品名、製品愛称が	ずある場合は記入する	ること。				•			
4		性能区分		文字	6	必須	「断熱等+防災」を	記入。								
5	-	<b>製</b> 品型番		半角英数	20	必須	申請に使用する製品		と。				•			
5		<b>黎</b> 加玉典		大文字	20	20/34	例外的にハイフンは			0						
				半角英数			窓の大きさ(単位: 0.2㎡以上	m) は、以下の区分 1.6 m 以上	分で記入すること。 							
6		窓サイズ(LMS)		大文字	1	必須	1.6㎡未満 S	2.8㎡未満 M	2.8㎡以上 L				•			
	共															
	通						開閉形式は、以下の なお、「その他」の			に記入すること。						
7				半角英数			引き違い	開き	FIX	上げ下げ	ルーパー					
		開閉方式		大文字	1	必須	Н	T	F	U	R					
							プロジェクト P	回転 K	多機能 	折り W	その他 X					
								r N S W A								
							※「対象製品リスト	掲載可能日」、「劉	製品情報の対外非公	表を希望する」の配	<b>両方の欄への記入は</b>	不可。				
8		対象製品リスト掲載	可能日	日付	10	(任意)	YYYY/MM/DD ※ホームページ掲載									
								<b>湯載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。</b>								
9		製品情報の対外非公	表を希望する	文字	1	(任意)	※ホームページ非公	公表:○、公表可能:ブランク ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。								
10		備考		文字	60	(任意)	101 2707076	○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。								
							[11, 12について] ※11「熱貫流率区分 性能区分コードは、	)、12「日射熱取				享業は11必須。				
11			熱貫流率区分	半角英数	1	選択必須		熱貫流率								
11			然見派华区方	大文字	1	进机必须	P S	1.1以下 1.1超1.5以下								
		性能区分コード					A	1.5超1.9以下								
							B C	1.9超2.3以下 2.3超2.9以下								
	断熱等					MATTER STATE	窓およびガラスの日 (子育てグリーン住宅			こと。						
12	に関す		日射熱取得率区分	半角英数 小文字	1	選択必須 (8地域 対応のみ)	窓の日射熱	热取得率	ガラスの日	射熱取得率			•			
	る性					7,10-7-77	0.52J			以下 						
	<b>正能</b>					[13~22 断熱性能 ※1~7地域対応の場	をについて]			)仕様」又は、						
		神里の					20、21「開口部の素									
13		建具の 構造	半角英数	1	必須	<b>全屋</b> と										
							樹脂製	木製	その他材料の 複合構造 ※1	金属製熱遮断構造	金属(左記以外のもの)					
							1	2	3	4	5					



# 対象製品登録申請様式 外窓 |断熱等 + 防災

### [様式A1-6] 項目説明 2/2

項	番		項目名	<b>E</b>	型	最大 文字数	必須/任意	項目説明	H P 公表
1	4	工法	取付方法		文字	1	必須	製品の取り付け工法は、以下の区分で記入すること。(カバー工法で取り付け可能な製品は1、それ以外は2と記載。) ※カバー、はつり兼用製品も1と記載。1を選択した場合は、カバー工法納まりで性能評価をしてください。  カバー工法 はつり 1 2	
1	5		中高層用		文字	1	選択必須	中高層住宅用の製品である場合「〇」を記載すること。(中高層用製品は「〇」を記載、それ以外は無記載。) ※中高層住宅に使用可能な製品であって、低層住宅用としても兼用される製品については「〇」を記載。	
1	6			Low-E複層/ 複層/単板/ ダブルLow-E三層複層/ Low-E三層複層/ 三層複層	文字	20	選択必須 (1~7地域 対応)	[16~18について] ※ガラスの仕様を判断した「Low-E複層/複層/単板+ガス封入+空気層厚さ(mm)」を記入すること。 19に熱質流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱質流率が記載されている場合は記載不要。 "Low-E複層"・"複層"・"単板"・"ダブルLow-E三層複層"・"Low-E三層複層"・"三層複層"の別を記載すること。	-
1	7	建具等の基準	ガスの封入		文字	1	選択必須 (1~7地域 対応)	ダブルLow-E: 2枚以上のガラス表面にLow-E膜を使用したLow-E三層複層ガラス。  アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものが封入されている場合は"有"、それ以外の場合は"無"と記載すること。	
1	8		<b>ガラスの</b>		半角英数	10	選択必須 (1~7地域 対応)	※空気層の最小厚さ (mm) を記載すること。 "ダブルLow-E三層複層"・"Low-E三層複層"・"三層複層"の場合は、各空気層の合計厚さ (mm) を記入し、備考欄に各空気層厚さ (mm) を記載すること (例:12,12) "単板"の場合は「0」と記載すること。	
1	9 断熱		ガラス中央部の熱質流率		半角英数	30	選択必須 (1~7地域 対応)	20に記載した熱質流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱質流率を有効数字2桁以上で記載すること。 ※表1にて評価をした場合は記載不要。	
2	等に		熱質流率		半角英数	10	選択必須 (1~7地域 対応)	21の方法による試験結果又は計算結果の熱質流率を記載すること。有効数字2桁以上を記載すること。 ※表1にて評価をした場合は記載不要。	
2	性能	開口部 の 熱質流 率	評価方法		文字	60	選択必須 (1~7地域 対応)	「JIS A 4710」「JIS A 1492」「ISO 12567-1」に規定される断熱性能試験方法、もしくは、 「JIS A 2102-1」「JIS A 2102-2」「ISO 10077-1」「ISO 10077-2」に規定される断熱性能計算方法による。 なお、「JIS A 2102-1」にて計算を行う場合は、国立研究開発法人建築研究所が公表する 「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の 「2、エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第三節 熱質流率及び線熱質流率 5.2.4大部分が透明材料で構成されている開口部(窓等)又は大部分が不透明材料で構成されている開口部(ドア等)の熱質流率 付録图 窓又はドアの熱質流率  8.1 大部分がガラスで構成されている開口部(窓等) (令和4年9月更新)に示される表1「適用可能な窓の面積・寸法」及び表2「適用可能な窓の熱質流率・線熱質流率」の値を用いることができる。 また、上記試験方法、計算方法によらず、建具とガラスの仕様に応じて熱質流率を定めた「表1」によることもできる。	
2	2	日射熱取得率 (8地域対応の場合)		半角英数	10	選択必須(8地域対応のみ)	「JIS A 1493」「JIS R 3106」「ISO 9050」に規定される試験方法、もしくは「JIS A 2103」に規定される計算方法による。また、上記試験方法、計算方法によらず、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の「2. エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第四節 日射熱取得率付録で「大部分が透明材料で構成される開口部(窓等)の垂直面日射熱取得率ーガラスの日射熱取得率等を用いる場合 - J に示される方法により求めた値(表 I ガラスの垂直面日射熱取得率」、表2 (a) 「(参考) 大部分が透明材料で構成される開口部(窓等)の(一重構造の建具)の垂直面日射熱取得率(木製建具又は樹脂製建具)」および表2 (b) 「(参考) 大部分が透明材料で構成される開口部(窓等)の(一重構造の建具)の垂直面日射熱取得率(木製建具又は樹脂製建具)」および表2 (b) 「(参考) 大部分が透明材料で構成される開口部(窓等)の(一重構造の建具)の垂直面日射熱取得率(木と金属の複合材料製建具又は樹脂と金属の複合材料製建具、金属性熱遮断構造建具又は金属製建具)」の値を含む)を用いることができる。		
2	3 防災	5災 防災ガラス対応製品		i	文字	1	必須	防災ガラスが入る製品の場合「〇」を記入。	





#### [様式A1-1] 入力見本

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
				共通		•			
メーカーコード	● 製造・輸入 事業者名	● 製品名・製品 愛称	性能区分 (型番入力す ると自動で 入力されま す)	製品型番	● 開戸・引戸 サイズ (1~4) (リスト選択)	開閉方式	対象製品 リスト 掲載可能日	製品情報の対外非公表を希望する	備考
必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond$		断熱等	089DOORA1	1	D	YYYY/MM/DD		
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond$		断熱等	089DOORA2	2	D			
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond$		断熱等	089DOORA3	3	D			
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond$	***	断熱等	089DOORB2	2	D			
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond$		断熱等	089DOORY3	3	D			
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond$		断熱等	089DOORC4	4	Е			
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond$	***	断熱等	089DOORC1	1	D			
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond$		断熱等	089DOORP2	2	D			

11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
						断熱等に関す	る性能						
● 性能区分=	J – K				建具等の基準	<b>#</b>			開口部の	)熱貫流率	日射熱取得率	I	法
			建具の仕様	ŧ	ガラスの仕様						(8地域対応		
熱貫流率区分	日射熱取得 率区分	枠の仕様 (リスト選択)	戸の仕様	ポスト有無 (リスト選択)	Low-E複層/複層 /単板/三層複層 (リスト選択)	ガスの封入 (リスト選択)	空気層厚さ	ガラス中央部 の熱貫流率	熱貫流率	評価方法	の場合)	取付方法	中高層用
選択必須	選択必須	必須	必須	必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	必須	選択必須
Α		3	8	無						表2		2	0
Α		3	8	無						表2		1	0
Α		3	8	無						表2		1	
В		2	3	無	LowE複層	無	15mm以上			表2		2	
	Υ	3	4	無	複層	無	厚み問わず			表2		2	
С	_	2	8	無					2.12	JIS A4710		1	0
С		4	6	無				2.0	3.45	JIS A2102		1	0
Р		3	9	無	_				0.89	JIS A4710		2	





### [様式A1-1] 項目説明 1/2

大字数       1     メーカーコード     半角夹数     3     必須     決められた所定のものを入力すること。												項番		
				•	ものを入力すること。	決められた所定の	必須	3	半角英数	- <b>-</b> -F	メーカー	1		
•							必須	60	文字	俞入事業者名	製造・輪	2		
•				ること。	がある場合は記入す	製品名、製品愛称	必須	60	文字	・製品愛称	製品名・	3		
						「断熱等」を記入。	必須	6	文字	<del>)</del>	性能区分	4		
•			۰		品型番を記入するこ は許可、他の型番と		必須	20	半角英数 大文字	S. S	製品型番	5		
				記入すること。	さは、以下の区分で	開戸・引戸の大き								
	子育て	引戸		フカィ	開戸	サイズ区分								
窓リノベ	グリーン		窓リノベ	子育て グリーン		リイス区が								
小		1.0平米以上、 1.6平米未満	小		1.0平米以上、 1.6平米未満	1			半角英数					
ф	小	1.6平米以上、		小	1.6平米以上、	2	必須	1	大文字	戸サイズ(1~4)	開戸・引	6		
'	•	2.8平米未満 2.8平米以上、	中		1.8平米未満 1.8平米以上、									
, t		3.0平米未満		大	2.8平米未満	3								
	大	3.0平米以上	大		2.8平米以上	4								
				کہ ک	の区分で記入するこ	開閉形式は、以下の								
	お、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。								<b>閉方式</b>					
					引戸 E	開戸 D			大文字	•				
	[8、9について] ※8「対象製品リスト掲載可能日」、9「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。													
	DD の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。							10	日付	<b>るリスト掲載可能日</b>	対象製品	8		
	表: ○、公表可能: ブランク													
		してください。			公表から公表可能に		(任意)	1	文字	<b>級の対外非公表を希望する</b>	製品情報	9		
			0	成に公開されません	- 場合、情報は無期限	10] &\/\][								
							(任意)	60	文字	1	備考	10		
入すること。	以下の区分で記入	。性能区分コードは	D欄への記入は不可	7得率区分 の両方の										
					•									
•					1.1超1.5以下	S	選択必須	1	半角英数 大文字	熱貫流率区分	断 熱	11		
					1.5超1.9以下	A					等			
					1.9超2.3以下	В					関コード			
					2.3超2.9以下	С					<u>る</u>			
			こと。	下の区分で記入する	日射熱取得率は、以	窓およびガラスの					能			
					ガラスの 日射熱取得率	窓の日射熱取得率	選択必須	1	半角英数	日射軌即得索区公		12		
•					0.65以下	0.52以下	(8地域対応のみ)	1	小文字	日射熱取得率区分		1		
					Z	Y								
327		されません。	付までは情報公開さ を削除して再提出し。 の の記入は不可	載不要。指定した日なった場合は、○印 なった場合は、○印 限に公開されません	が不要の場合には記 可能: ブランク 公表から公表可能に: 場合、情報は無期原 分」、12「日射熱取 熱質流率 1.1以下 1.5超1.9以下 1.9超2.3以下 2.3超2.9以下 2.3超2.9以下	**8「対象製品リス  YYYY/MM/DD 掲載可能日の指定: 非公表: 〇、公表 ※ホームページ非・ 「○」を入力した  [11, 12について **11「熱質流率区  区分 P S A B C 窓およびガラスの  窓の日射熱取得率 0.52以下	(任意) 選択必須 選択必須	60	文字  半角英数  大文字  半角英数	服の対外非公表を希望する 熱質流率区分	熱等に性能区分 コード さる性能			



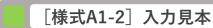
# 対象製品登録申請様式ドア|断熱等

### [様式A1-1] 項目説明 2/2

項	番		項目名	1	型	最大 文字数	必須/選択必須/任意	公表										
1	3			枠の仕様	半角英数	1	必須	[13~21 断熱性能について]       ※13~15 [建具の仕様] に加えて16~19「ガラスの仕様」又は、20~21「開口部の熱質流率」のいずれかの欄に記入すること。 枠の材質は、以下の区分で記入すること。※1その他材料とは主に樹脂製または木材を指す。       本職と その他材料の 複合調金※1     金属製熱遮断構造 を属製熱遮断構造     左配以外のもの 複合調金※1       1     2     3     4     5										
-																		
1	1		建具の仕様	戸の仕様	半角数字	2	必須	戸の材質は、以下の区分で記入すること。       大製断熱 頻層構造     ブラッシュ構造     ガラッシュ構造     ブラッシュ構造     オ製 ハニカム フラッシュ構造     大製 ハニカム フラッシュ構造     大製 フラッシュ構造       ガラス有     1     2     3     4     5     6     7										
								ガラス無 8 9 10 11 12 13 14										
1	5	建具等の 基準		ポスト有無	文字	1	必須	戸にポストが設置される場合は"有"、設置されない場合は"無"と記載すること。 なお、戸にポストが設置されるものと設置されないものが設定されている場合は ポスト有りの性能にてポスト無しを包含することができる。										
1	5			Low-E複層/複層/ 単板/三層複層	文字	60	選択必須 (1~7地域対応)	[16~18について] ※ガラスの性能を判断した、「Low-E複層/複層/単板+ガスの封入+空気層厚さ(mm)」を記入すること。 21に熱質流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱質流率が記載されている場合は記載不要。										
					+0		選択必須	v-E複層"・"複層"・"単板"・"三層複層"の別を記載すること。										
1			ガラスの 仕様	ガスの封入	文字	1	(1~7地域対応)	アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものが封入されている場合は"有"、それ以外の場合は"無"と記載すること。										
1	断熱等			空気層厚さ	半角英数	10	選択必須 (1~7地域対応)	※空気層の最小厚さ (mm) を記載すること。"三層複屬"の場合は、 各空気層の合計厚さ (mm) を記入し、備考欄に各空気層厚さ (mm) を記載すること (例:12,12)。 "単板"の場合は「0」と記載すること。										
1	(C			ガラス中央部の 熱貫流率	半角英数	30	選択必須 (1~7地域対応)	20に記載した熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱貫流率を有効数字2桁以上で記載すること。 ※表2にて評価をした場合は記載不要。										
2	3		熱貫流率	ı	半角英数	10	選択必須 (1~7地域対応)	21の方法による試験結果又は計算結果の熱質流率を記載すること。有効数字2桁以上で記載すること。 ※表2にて評価をした場合は記載不要。										
2	1	開口部の熱質流率	評価方法		文字	60	選択必須 (1~7地域対応)	「JIS A 4710」「ISO 12567-1」に規定される断熱性能試験方法、もしくは、 「JIS A 2102-1」「JIS A 2102-2」「ISO 10077-1」「ISO 10077-2」に規定される断熱性能計算方法による。 なお、「JIS A2102-1」にて計算を行う場合は、国立研究開発法人建築研究所が公表する 「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の 「2、エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第三節 熱質流率及び線熱質流率 5.2.4大部分が透明材料で構成されている開口部(窓等)又は大部分が不透明材料で構成されている 開口部(ドア等)の熱質流率 付録8 窓又はドアの熱資流率 B.2 大部分がガラスで構成されていないドア等の開口部」に示される 表4「適用可能なドアの面積・寸法」、表5「戸の種類に応じた熱質流率及び線熱資流率」、表6「枠(フレーム)の種類に応じた熱質流率」の値を用いることができる。 また、上記試験方法、計算方法によらず、枠、戸、ガラスの仕様に応じて熱質流率を定めた「表2」によることもできる。										
2	2	日射熱取得		)	半角数字	10	選択必須 (8地域対応のみ)	国立研究開発法人建築研究所が公表する 「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の 「2. エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第四節 日射熱取得率 6.2 垂直面日射熱取得率により求めた値を記入すること。										
2	3	工法	取付方法		文字	1	必須	製品の取り付け工法は、以下の区分で記入すること。カバー工法で取り付け可能な製品は1、それ以外は2と記載。 ※カバー、はつり兼用製品も1と記載。1を選択した場合は、カバー工法納まりで性能評価をしてください。  カバー工法 はつり 1 2										
2	1		中高層用		文字	1	選択必須	中高層住宅用の製品である場合「〇」を記載すること。(中高層用製品は「〇」を記載、それ以外は無記載。) ※中高層住宅に使用可能な製品であって、低層住宅用としても兼用される製品については「〇」を記載。										







1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
				共通					
メーカーコード	● 製造・輸入 事業者名	● 製品名・製品 愛称	性能区分 (型番入力す ると自動で 入力されま す)	製品型番	● 開戸・引戸 サイズ (1~4) (リスト選択)	開閉方式	対象製品 リスト 掲載可能日	製品情報の 対外非公表 を希望する	備考
必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond$		防音	089DOORA1	1	D			
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond$	***	防音	089DOORA2	2	D			
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond$		防音	089DOORA3	3	D			

11	12	13
	防音に関する性	能
開口部の	遮音性能	型式認定の場合 認定番号の記号
評価区分	評価方法 (リスト選択)	(表3)
必須	必須	選択必須
T-1	表3	8
等級 2	表3	4
等級 2	表3	7





### [様式A1-2]項目説明

項番		項目	1名	型	最大文字数	必須/ 選択必須/ 任意	項目説明	HP公表
1		メーカーコード		半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。	
2		製造・輸入事業者名	i	文字	60	必須		•
3		製品名・製品愛称		文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	•
4		性能区分		文字	6	必須	「防音」を記入	
5		製品型番		半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	•
							開戸・引戸の大きさは、以下の区分で記入すること。	
							サイズ区分     開戸     子育て グリーン     窓リノペ グリーン	
6		開戸・引戸サイズ	(1~4)	半角英数	1	必須	1.0平米以上、 1.6平米未満 小 1.6平米未満 小	•
				大文字			2 1.6平米以上、 1.8平米未満 1.8平米未満 2.8平米未満 中	
							3 1.8平米以上、 2.8平米以上、 3.0平米未満 大	
	共通						4 2.8平米以上 大 3.0平米以上 大	
7		開閉方式		半角英数大文字	1	必須	開閉形式は、以下の区分で記入すること。 なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。  開戸 引戸  D E	•
8		対象製品リスト掲載	<b>式可能</b> 日	日付	10	(任意)	[8、9について] ※8「対象製品リスト掲載可能日」、 9「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。	
							YYYY/MM/DD 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。	
9		製品情報の対外非公		文字	1	(任意)	非公表:○、公表可能:ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。	
10		備考		文字	60	(任意)		
11	防		評価区分	文字	10	必須	"T-1"・"等級2"・"等級3"の別を記載すること なお、JIS A4702またはJIS A4706における T-2等級以上の製品についてもT-1と記載すること。	
12	音に関する性	開口部の遮音性能	文字	10	必須	「JIS A 1416」または、「型式認定」で判断する場合は「表3」と記入すること。		
13	能	型式認定の場合認定	2番号の記号(表3)	文字	2	選択必須	型式認定の場合は、登録マニュアル(表3)の認定番号の記号を選択すること。	





### [様式A1-3]入力見本

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
	共通											
メーカーコード	● 製造・輸入 事業者名	● 製品名・製品 愛称	性能区分 (型番入力す ると自動で 入力されま す)	製品型番	● 開戸・引戸 サイズ (1~4) (リスト選択)	開閉方式	対象製品 リスト 掲載可能日	製品情報の 対外非公表 を希望する	備考			
必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)			
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond$		防犯		1	D						
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond$	***	防犯	***	2	D						
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond$		防犯		3	D						

11	12
防犯に関	する性能
表4の番号	管理番号
必須	必須
1	0100
1	0200
7	0123



### [様式A1-3]項目説明

項番		項目名	型	最大 文字数	必須/選択 必須/任意	项目説明	HP公表					
1		メーカーコード	半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。						
2		製造・輸入事業者名	文字	60	必須		•					
3		製品名・製品愛称	文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	•					
4		性能区分	文字	6	必須	「防犯」を記入。						
5		製品型番	半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	•					
						開戸・引戸の大きさは、以下の区分で記入すること。						
						開戸   引戸   子育てグリーン   窓リノベ   子育てグリーン   窓リノベ						
						1     1.0平米以上、 1.6平米未満     小     1.0平米以上、 1.6平米未満     小						
6		開戸・引戸サイズ(1~4)	半角英数 大文字	1	必須	2 1.6平米以上、 1.8平米未満 中 1.6平米以上、 2.8平米未満 中	•					
						3 1.8平米以上、 2.8平米未満 大						
	共通					<b>大</b> 3.0平米以上 大						
7		開閉方式	半角英数大文字	1	必須	開閉形式は、以下の区分で記入すること。 なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。	•					
8		対象製品リスト掲載可能日	日付	10	(任意)	[8、9について] ※8「対象製品リスト掲載可能日」、 9「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。						
						YYYY/MM/DD 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。						
9		製品情報の対外非公表を希望する	文字	1	(任意)	非公表:○、公表可能:ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。						
10		備考	文字	60	(任意)							
11	防犯に関	表4の番号	半角英数	2	必須	登録マニュアル(表4)の番号を選択すること。						
12	する性能	管理番号	半角英数	4	必須	防犯性能の高い建物部品目録に登録している管理番号を記入すること。						



### 対象製品登録申請様式ドア|断熱等+防犯

#### [様式A1-4] 入力見本

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
		断熱等に関する性能										
											● 性能区分コード	
メーカーコード	製造・輸入 事業者名	製品名・製品 愛称	性能区分 (型番入力すると自動で 入力されます)	製品型番	開戸・引戸 サイズ (1~4) (リスト選択)	開閉方式	対象製品 リスト 掲載可能日	製品情報の 対外非公表 を希望する		熱貫流率区分	日射熱取得率 区分	
必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)	選択必須	選択必須	
×××	$\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond$		断熱等+防犯	089DOORA1	1	D	YYYY/MM/DD			Α		
×××	$\Diamond \Diamond \Diamond \Diamond$	***	断熱等+防犯	089DOORB2	2	D				В		
×××	$\Diamond \Diamond \Diamond \Diamond$		断熱等+防犯	089DOORY3	3	D					Y	

13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
					断熱等に関す	l る性能						防犯に関	する性能
			建具等の	D基準			開口部の	開口部の熱貫流率 工法					
	建具の仕様 ガラスの仕様								日射熱取得率				
枠の仕様 (リスト選択)	戸の仕様	ポスト有無(リスト選択)	Low-E複層/複層 /単板/三層複層 (リスト選択)	ガスの封入 (リスト選択)	空気層厚さ	ガラス中央部の熱貫流率	熱貫流率	評価方法	(8地域対応	取付方法	中高層用	表4の番号 管	管理番号
必須	必須	必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	必須	選択必須	必須	必須
3	8	無						表2		2	0	1	0100
2	3	無	LowE複層	無	15mm以上			表2		2		1	0200
3	4	無	複層	無	厚み問わず			表2		2		7	0201



# 対象製品登録申請様式ドア|断熱等+防犯

### [様式A1-4] 項目説明 1/2

項番			項目名	型	最大 文字数	必須/ 選択必須/任意				ŋ	頁目説明				HP 公表	
1		メーカーコー	- <b>F</b>	半角英数	3	必須	決められた所定のもの	のを入力するこ	٤.							
2		製造・輸入事	業者名	文字	60	必須									•	
3		製品名・製品	<b>马愛称</b>	文字	60	必須	製品名、製品愛称があ	製品愛称がある場合は記入すること。								
4		性能区分		文字	6	必須	「断熱等+防犯」を記	+防犯」を記入。								
5		製品型番		半角英数 大文字	20	必須		用する製品型番を記入すること。 ハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。								
							開戸・引戸の大きさん	の大きさは、以下の区分で記入すること。								
							サイズ区分	開戸	子育て		引戸	子育で				
	グリーン 窓リノベ グリーン 窓リノベ							窓リノベ								
							1 1 1	.0平米以上	d	小	1.0平米以上 1.6平米未満		小			
6	関 <b>戸・引戸サイズ (1~4)</b> 半角英数 大文字 1 必須 <b>2</b> 1.6平米以上 1.8平米未満 中 1.6平米以上 2.8平米未満								•							
	4     1.8平米以上 2.8平米未満     2.8平米以上 3.0平米未満															
	通	通					4 2	2.8平米以上	大	t	3.0平米以上	大	大			
7	開閉形式は、以下の区分で記入すること。									•						
8		対象製品リス	5.ト掲載可能日	日付	10	(任意)	[8、9について] ※8「対象製品リスト YYYY/MM/DD									
							掲載可能日の指定がス	不要の場合には	は記載不要。指定し	<b>ンた日付までは情</b>	報公開されません	•				
9		製品情報の対	対外非公表を希望する	文字	1	(任意)	非公表:〇、公表可能 ※ホームページ非公司 「〇」を入力した場	表から公表可能			再提出してくださ	い。				
10		備考		文字	60	(任意)										
							[11, 12について] ※11「熱貫流率区分」	」、12「日射	熱取得率区分」の	両方の欄への記 <i>入</i>	、は不可。性能区分	↑コードは、以下の	の区分で記入する。	こと。		
11	大文字							•								
12	性能		日射熱取得率区分	半角英数小文字	1	選択必須 (8地域対 応のみ)	日射熱取得率 日	対熱取得率は、 ガラスの 引射熱取得率 0.65以下 Z	以下の区分で記え						•	



# 対象製品登録申請様式ドア|断熱等+防犯

### [様式A1-4] 項目説明 2/2

項番			項目名	i	型	最大文字数	必須/ 選択必須/任意				ц	頁目説明				H P 公表
									の仕様」に加えて			21「開口部の熱貫》 指製または木材を指		かの欄に記入するこ	٤٤.	
13			-	枠の仕様	半角英数	1	必須	木製	金属と その他材料の 複合構造※1	金属製熱遮断構造	金属	左記以外のもの				
			建具の					1	2	3	4	5				
			仕様					戸の材質は、以			断熱			ハニカム	+=7.W.M.O	
14				戸の仕様	半角数字	2	必須		木製断熱 積層構造	高断熱 フラッシュ構造	フラッシュ構造	フラッシュ構造	木製	フラッシュ構造	左記以外の もの	
		建 具						ガラス有	8	9	10	11	5 12	13	7	
		等の											12	13	14	
15		基準		ポスト有無	文字	1	必須		ポストが設置される場合は"有"、設置されない場合は"無"と記載すること。 、戸にポストが設置されるものと設置されないものが設定されている場合はポスト有りの性能にてポスト無しを包含することができる。							
16				Low-E複曆/複曆/ 単板/三層複曆	文字	60	選択必須 (1~7 地域対応)	21に熱貫流率の	プラスの性能を判断した、「Low-E複層/複層/単板+ガスの封入+空気層厚さ(mm)」を記入すること。 に熱質流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱質流率が記載されている場合は記載不要。							
			ъ́				選択必須	"LOW-E 復層"・"	-E複層"・"複層"・"単板"・"三層複層"の別を記載すること。							
17			ラス	ガスの封入	文字	1	(1~7地域 対応)	アルゴンガス又に	ゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものが封入されている場合は"有"、それ以外の場合は"無"と記載すること。							
18	断熱等に		仕様	空気層厚さ	半角英数	10	選択必須 (1~7地域 対応)		気層の最小厚さ (mm) を記載すること。"三層複層"の場合は、 気層の合計厚さ (mm) を記入し、備考欄に各空気層厚さ (mm) を記載すること (例:12,12) 。"単板"の場合は「0」と記載すること。							
19	関する性能			ガラス中央部の熱質流率	半角英数	30	選択必須 (1~7地域 対応)		に記載した熱質流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱質流率を有効数字2桁以上で記載すること。 表2にて評価をした場合は記載不要。							
20			熱貫流率	r.	半角英数	10	選択必須 (1~7地域 対応)	21の方法による ※表2にて評価を			記載すること。有	効数字2桁以上で記	己載すること。			
21		開口部の熱貫流率	評価方法	i	文字	60	選択必須 (1~7度域 対応)	「JIS A 2102-1」 なお、「JIS A21 「平成28年省エ: 「2. エネルギー 線熱貫流率 5.2.4 開口部(ドア等)の 表4「適用可能な 表6「枠(フレー	「JIS A 2102-2」 02-1」にて計算る ネルギー基準に準 消費性能の算定フ 大部分が透明材料 の熱貫流率 付録B ドアの面積・寸記	を行う場合は、国立 拠したエネルギー 方法 2.1算定方法 第 斗で構成されている 窓又はドアの熱貫 去」、表5「戸の種 ごた熱質流率」の値	「ISO 10077-2」 正研究開発法人建勢 消費性能の評価に 第三章第三節 熱質: 開口部(窓等)又は 流率 B.2 大部分か 類に応じた熱質流 重を用いることが	に規定される断熱	た 住宅)」の 料で構成されて ていないドア等 」、	いるの開口部」に示され	ız	
22		日射熱取得導 (8地域対応			半角数字	10	選択必須 (8地域対応 のみ)					に準拠したエネル 熱取得率 6.2 垂直配				
23		工法	取付方法	ŧ	文字	1	必須	製品の取り付け工法は、以下の区分で記入すること。カバー工法で取り付け可能な製品は1、それ以外は2と記載。         ※カバー、はつり兼用製品も1と記載。1を選択した場合は、カバー工法納まりで性能評価をしてください。         カバー工法       はつり         1       2								
24			中高層用	ı	文字	1	選択必須	中高層住宅用の製品である場合「〇」を記載すること。(中高層用製品は「〇」を記載、それ以外は無記載。) ※中高層住宅に使用可能な製品であって、低層住宅用としても兼用される製品については「〇」を記載。								
25	防犯に関	表4の番号			半角英数	2	必須	登録マニュアル(表4)の番号を選択すること。								
26	す る	管理番号			半角英数	4	必須	防犯性能の高い建物部品目録に登録している管理番号を記入すること。								





### 性能証明書の発行について



#### 性能証明書の発行ルール

・メーカー等は、本事業に登録された製品が、対象となる工事に使用された場合に、性能証明書を 発行してください。工事施工業者(申請者)が交付申請をする際に必要な書類です。 様式は、自由です。必要項目等は次頁以降のサンプルを参照してください。

性能証明書は重複して発行しないようにシリアルナンバーを附番し管理してください。

・性能証明書の発行方法は、建材の種類により、2パターンあります。

【1WAY発行】対象製品を出荷する際、製品に性能証明書を同梱し発行する方法

【2WAY発行】対象製品を出荷後、組立事業者等からの情報をメーカーが確認したうえで、 性能証明書を発行する方法

各建材の発行方法は下表を参照してください。

建材	種類		性能	発行 方法	様式	必須項目
		断熱等	開口部の断熱改修の要件を満たす性能を有する。	1WAY		
	リフォーム	防音	生活騒音への配慮に資する開口部の改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
	専用ガラス	防災	防災性の向上に資する開口部の改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
ガラ		断熱等+防災	両方の改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
ス		断熱等	開口部の断熱改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
	上記以外	防音	生活騒音への配慮に資する開口部の改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
	上記以外	防災	防災性の向上に資する開口部の改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
		断熱等+防災	両方の改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
内		断熱等+防音	内窓は省エネ性能を満たせば防音性能要件も有する。	1WAY or 2WAY		
窓		防音	生活騒音への配慮に資する開口部の改修の要件を満たす。	1WAY or 2WAY	自由 様式	サンプル 参照
		断熱等	開口部の断熱改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
		防音	生活騒音への配慮に資する開口部の改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
外		防犯	防犯性の向上に資する開口部の改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
窓		防災	防災性の向上に資する開口部の改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
		断熱等+防犯	両方の改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
		断熱等+防災	両方の改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
		断熱等	開口部の断熱改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
F,		防音	生活騒音への配慮に資する開口部の改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
ア		防犯	防犯性の向上に資する開口部の改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
		断熱等+防犯	両方の改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		

#### 注意事項

- ・交付申請には、上記のほか工事請負契約書、工事写真等も必要です。 詳細はホームページ又は、後日公表される「交付申請の手引き」等を参照してください。
- ・<u>性能証明書は、本事業「子育てグリーン住宅支援事業」及び「先進的窓リノベ2025事業(環境省)」</u> の両事業で使用できるものにしてください。
- ・性能区分として「断熱等」、「断熱等+防災」、「断熱等+防音」、「断熱等+防犯」のいずれであっても、先進的窓リノベ2025事業の対象となる断熱性能を有する製品であれば、 先進的窓リノベ2025事業の補助対象となります。

<u>本事業と先進的窓リノベ2025事業の両事業で対象となる場合は、支援事業を選択いただきます。</u>



### ガラスの性能証明書サンプル①

#### 断熱基準|証明書サンプルと記載内容

子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業 住宅省エネ2025キャンペーン 性能証明書 断熱等 ■「住宅省エネ2025キャンペーン」は、国土交通省の「子育てグリーン住宅支援事業」と 環境省の「先進的窓リノベ2025事業」が実施する住宅の省エネ化への支援策の総称であり、 本証明書は、両事業共通の性能証明書です。(※) ※製品型番によって申請できる事業が限られる場合があります。 ※設置する住宅の種別や地域によって「断熱改修基準」を満たさない場合は対象外となります。 ※設置する住宅の種別や地域によって補助額が異なります。 製品型番: ■製品詳細 2 既存窓枠の材質 : 樹脂 : ABCガラス 3 ガラスサイズ : W1000mm×H1000mm 4 面積 6 ガラスの構成 : LE3+A12+FL3 5 ガラスの仕様 : Low-E複層 8 グレードコード : GF ■発行日 ■事業者名 (メーカー名):ABC工業株式会社 ■書類番号 (通し番号) : 000123 ■組立事業者名

	記載内容	必須	任意
タイトル	住宅省エネ2025キャンペーン 子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業	0	
	性能証明書	0	
	ガラス	0	
	断熱等	0	
	発行日		0
必須項目	製品型番	0	
	事業者名(メーカー名)	0	
	書類番号(通し番号)	0	
	組立事業者名	0	
性能等	製品名	0	
	既存窓枠の材質	0	
	ガラスサイズ	0	
	面積	0	
	ガラスの仕様	0	
	ガラスの構成	0	
	ガラス中央部の熱貫流率	0	
	グレードコード	0	

#### 8地域リフォーム専用|証明書サンプルと記載内容



	記載内容	必須	任意
タイトル	子育てグリーン住宅支援事業	0	
	性能証明書	0	
	ガラス	0	
	8地域リフォーム専用	0	
	発行日		0
必須項目	製品型番	0	
	事業者名(メーカー名)	0	
	書類番号(通し番号)	0	
	組立事業者名	0	
性能等	製品名	0	
	ガラスサイズ	0	
	面積	0	
	ガラスの仕様		0
	ガラスの構成	0	
	ガラス中央部の熱貫流率		0
	日射熱取得率	0	
	グレードコード	0	
	既存窓枠の材質		0
	防災の性能		0



# ガラスの性能証明書サンプル(1)

#### リフォーム専用(シール台紙) | 証明シール台紙サンプルと記載内容

# 子育てグリーン住宅支援事業先進的窓リノベ2025事業住宅省エネ2025キャンペーン

1	生能証明 シーノ	レ台紙	リフォーム専用
	事業者名(メーカー名)	ABC工業株式会社	
1	製品型番	: ABC123R1L	
2	製品名	: ABCガラス	
3	サイズ	: W850mm×H1780mm (	7)
4	面積	: 1.5ml	
5	ガラスの仕様	: Low-E複層	
6	ガラス中央部の熱貫流率	: 0.54 W/m·K	
7	グレードコード	: R1	
■発	行日:	2025/**/**	

	記載内容	必須	任意
タイトル	住宅省エネ2025キャンペーン 子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業	0	
	性能証明書	0	
	ガラス	0	
	リフォーム専用	0	
	発行日		0
必須項目	製品型番	0	
	事業者名(メーカー名)	0	
性能等	製品名		0
	ガラスサイズ	0	
	面積		0
	ガラスの仕様		0
	ガラス中央部の熱貫流率		0
	グレードコード		0

#### 防音基準|証明書サンプルと記載内容



	記載内容	必須	任意
タイトル	子育てグリーン住宅支援事業	0	
	性能証明書	0	
	ガラス	0	
	防音	0	
	発行日		0
必須項目	製品型番	0	
	事業者名(メーカー名)	0	
	書類番号(通し番号)	0	
	組立事業者名	0	
性能等	製品名	0	
	既存窓枠の材質	0	
	既存窓の開閉形式	0	
	ガラスサイズ	0	
	面積	0	
	ガラスの仕様	0	
	ガラスの構成	0	·



### ガラスの性能証明書サンプル②

#### 防災基準|証明書サンプルと記載内容



	記載内容	必須	任意
タイトル	子育てグリーン住宅支援事業	0	
	性能証明書	0	
	ガラス	0	
	防災	0	
	発行日		0
必須項目	製品型番	0	
	事業者名(メーカー名)	0	
	書類番号(通し番号)	0	
	組立事業者名	0	
性能等	製品名	0	
	ガラスサイズ	0	
	面積	0	
	ガラスの仕様	0	
	防災の性能	0	

#### 断熱等+防災基準|証明書サンプルと記載内容

子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業 住宅省エネ2025キャンペーン ガラス 性能証明書 断熱等 + 防災 ■ 「住宅省エネ2025キャンペーン」は、国土交通省の「子育てグリーン住宅支援事業」と、 環境省の「先進的窓リノベ2025事業」が実施する住宅の省エネ化への支援策の総称であり、 本証明書は、両事業共通の性能証明書です。(※) ※製品型番によって申請できる事業が限られる場合があります。 ※設置する住宅の種別や地域によって「断熱改修基準」を満たさない場合、 必須工事を一緒に行う場合は「防災性向上改修」として対象になります。 ※設置する住宅の種別や地域によって補助額が異なります 製品型番: ABC123123GFL ■製品詳細 1 製品名 : ABCガラス 2 ガラスサイズ : W850mm×H1780mm ガラスの仕様 : Low-E復層 : 1.5m (大) 5 ガラスの構成 : LE3+A12+FL3 熱貫流率 7 日射熱取得率 : 一 グレードコード :GF 10 防災の性能 : 合わせガラス 60mil以上 : 2025/\*\*/\*\* ■事業者名 (メーカー名) : ABC工業株式会社 ■書類番号 (通し番号) : 000123

	記載内容	必須	任意
タイトル	住宅省エネ2025キャンペーン 子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業	0	
	性能証明書	0	
	ガラス	0	
	断熱等+防災	0	
	発行日		0
必須項目	製品型番	0	
	事業者名(メーカー名)	0	
	書類番号(通し番号)	0	
	組立事業者名	0	
性能等	製品名	0	
	ガラスサイズ	0	
	面積	0	
	ガラスの仕様	0	
	ガラス中央部の熱貫流率	0	
	ガラス日射熱取得率		0
	グレードコード	0	
	既存窓枠の材質	0	
	防災の性能	0	



### 内窓の性能証明書サンプル

#### ■ 断熱等 + 防音基準|証明書サンプルと記載内容

子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業 住宅省エネ2025キャンペーン 内窓 性能証明書 断熱等 + 防音 一 注意事項 一 ■「住宅省エネ2025キャンペーン」は、国土交通省の「子育てグリーン住宅支援事業」と、 環境省の「先進的窓リノベ2025事業」が実施する住宅の省工ネ化への支援策の総称であり、 本証明書は、両事業共通の性能証明書です。(※) ※設置する住宅の種別や地域によって「断熱改修基準」を消たさない場合、 必須工事を一緒に行う場合は「生活騒音への配慮に資する開口部の改修」 として対象になります。 ※設置する住宅の種別や地域によって補助額が異なります。 ABC123123AM 製品型番: ■製品詳細 1 製品名 2 建具の材質 : ABCサッシ 3 開閉方式 : 引違い 4 窓サイズ : W1600mm×H1000mm 5 面積 6 性能区分コード : A : 1.6m (中) ガラス中央部の 熱貫流率 : 一 7 ガラスの仕様 : Low-E複層 (A10) 9 開口部の 熱貫流率 窓の 日射熱取得率 ガラス 日射熱取得率 : 一 ■事業者名(メーカー名): ABC工業株式会社 ■書類番号 (通し番号) : 000123

	記載内容	必須	任意
タイトル	住宅省エネ2025キャンペーン 子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業	0	
	性能証明書	0	
	内窓	0	
	断熱等+防音	0	
	発行日		0
必須項目	製品型番	0	
	事業者名(メーカー名)	0	
	書類番号(通し番号)	0	
	組立事業者名	0	
性能等	製品名	0	
	建具の材質	0	
	開閉方式	0	
	窓サイズ	0	
	面積	0	
	性能区分コード	0	
	ガラスの仕様		0
	ガラス中央部の熱貫流率		0
	開口部の熱貫流率		0
	窓の日射熱取得率		0
	ガラス日射熱取得率		0

#### 防音基準|証明書サンプルと記載内容



	記載内容	必須	任意
タイトル	子育てグリーン住宅支援事業	0	
	性能証明書	0	
	内窓	0	
	防音	0	
	発行日		0
必須項目	製品型番	0	
	事業者名(メーカー名)	0	
	書類番号(通し番号)	0	
	組立事業者名	0	
性能等	製品名	0	
	窓サイズ	0	
	面積	0	
	開閉方式	0	



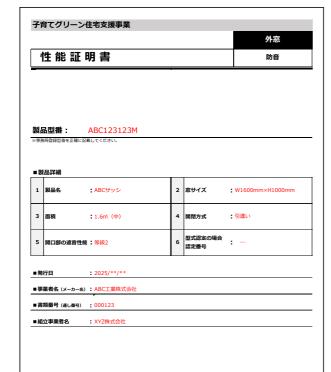
# 外窓の性能証明書サンプル①

### 断熱基準|証明書サンプルと記載内容

Ή·	マツエックの	25キャンペー	·,	70	進的窓リノベ2025事業 外窓
	性能証				断熱等
	江明。近	が百			即款等
	環境省の「先近本証明書は、同 ※製品型番によ ※設置する住宅	2025キャンペーン」は 建的窓リノベ2025事業 事事業共通の性能証明書 って申請できる事業が の種別や地域によって の種別や地域、丁法に、	」が実施する住宅 書です。(※) 限られる場合があ 「断熱改修基準」	の省エネ化への支 ります。 を満たさない場合	接策の総称であり、
	※故画する正七	の性別で必然、工公に	& D CIMIDINAD C	<i>,</i> 4.74.9.	
製	品型番:	ABC123123AI	L		
	第局登録型番を正確に <b>と品詳細</b>	記載してください。			
<b>=</b> 22					
	製品名	: ABCサッシ	2	建具の材質	: 樹脂
1		: ABCサッシ : FIX		建具の材質窓サイズ	: 樹脂
3	製品名		4		: W3000mm×H1000mm
3	製品名開閉方式	: FIX : 3.0㎡ (大)	4	窓サイズ	: W3000mm×H1000mm
3	製品名開閉方式面積	: FIX : 3.0㎡ (大)	4	窓サイズ 性能区分コード ガラス中央部の 熱質流率	: W3000mm×H1000mm
1 3 5 7	製品名開開方式面積	: FIX : 3.0㎡ (大)	6 8	窓サイズ 性能区分コード ガラス中央部の 熱質流率 窓の	: W3000mm×H1000mm : A
1 3 5 7 9	製品名 開閉方式 面積 ガラスの仕様 開口部の 熱質流率 ガラス	: FIX : 3.0ml (大) : 一 : 1.87	6 8	窓サイズ 性能区分コード ガラス中央部の 熱質流率 窓の	: W3000mm×H1000mm : A

	記載内容	必須	任意
タイトル	住宅省エネ2025キャンペーン 子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業	0	
	性能証明書	0	
	外窓	0	
	断熱等	0	
	発行日		0
必須項目	製品型番	0	
	事業者名(メーカー名)	0	
	書類番号(通し番号)	0	
	組立事業者名	0	
性能等	製品名	0	
	建具の材質	0	
	開閉方式	0	
	窓サイズ	0	
	面積	0	
	性能区分コード	0	
	ガラスの仕様		0
	ガラス中央部の熱貫流率		0
	開口部の熱貫流率		0
	窓の日射熱取得率		0
	ガラス日射熱取得率		0

### 防音基準|証明書サンプルと記載内容



	記載内容	必須	任意
タイトル	子育てグリーン住宅支援事業	0	
	性能証明書	0	
	外窓	0	
	防音	0	
	発行日		0
必須項目	製品型番	0	
	事業者名(メーカー名)	0	
	書類番号(通し番号)	0	
	組立事業者名	0	
性能等	製品名	0	
	窓サイズ	0	
	面積	0	
	開閉方式	0	
	開口部の遮音性能	0	
	型式認定の場合:認定番号		0



# 外窓の性能証明書サンプル②

#### 防犯基準|証明書サンプルと記載内容



	記載内容	必須	任意
タイトル	子育てグリーン住宅支援事業	0	
	性能証明書	0	
	外窓	0	
	防犯	0	
	発行日		0
必須項目	製品型番	0	
	事業者名(メーカー名)	0	
	書類番号(通し番号)	0	
	組立事業者名	0	
性能等	製品名	0	
	窓サイズ	0	
	面積	0	
	ガラスの仕様	0	

#### 防災基準|証明書サンプルと記載内容



	記載内容		
タイトル	子育てグリーン住宅支援事業	0	
	性能証明書	0	
	外窓	0	
	防災	0	
	発行日		0
必須項目	製品型番	0	
	事業者名(メーカー名)	0	
	書類番号(通し番号)	0	
	組立事業者名	0	
性能等	製品名	0	
	窓サイズ	0	
	面積	0	
	防災性能 (ガラスの仕様)	0	



### 外窓の性能証明書サンプル③

#### 「断熱等+防犯基準∣証明書サンプルと記載内容

 子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業

 住宅省エネ2025キャンペーン
 外窓 断熱等 + 防犯

#### 一 注意事項 -

製品型番:

- ■「住宅省工ネ2025キャンペーン」は、国土交通省の「子育てグリーン住宅支援事業」と、 環境省の「先進的窓リノペ2025事業」が実施する住宅の省工ネ化への支援策の総称であり、 本証明書は、両事業共通の性能証明書です。(※)
- ※製品型掛によって申請できる事業が限られる場合があります。
  ※設置する住宅の種別や地域によって「断熱改修基準」を満たさない場合、 必須工事を一緒に行う場合は「防犯性向上改修」として対象になります。
  ※設置する住宅の種別や地域、工法によって相削額が異なります。

ABC123123AL

■製品詳細 2 建具の材質 1 製品名 : ABCサッシ 3 開閉方式 4 窓サイズ :開き : W3000mm×H1000mm : 3.0m (大) 6 性能区分コード : A 7 ガラス中央部の 熱貫流率 : 1.5 : 1.87 の仕様 ガラス 日射熱取得率 : 一 12 防犯

■発行日 : 2025/\*\*/\*\*

■事業者名 (x-カ-8) : ABC工業株式会社

■素類番号 (M-D=9) : 000123

■組立事業者名 : XYZ株式会社

	記載内容	必須	任意
タイトル	住宅省エネ2025キャンペーン 子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業	0	
	性能証明書	0	
	外窓	0	
	断熱等+防犯	0	
	発行日		0
必須項目	製品型番	0	
	事業者名(メーカー名)	0	
	書類番号(通し番号)	0	
	組立事業者名	0	
性能等	製品名	0	
	建具の材質	0	
	開閉方式	0	
	窓サイズ	0	
	面積	0	
	性能区分コード	0	
	ガラス中央部の熱貫流率		0
	開口部の熱貫流率		0
	窓の日射熱取得率		0
	ガラス日射熱取得率		0
	ガラスの仕様:断熱		0
	ガラスの仕様:防犯	0	

#### 断熱等+防災基準|証明書サンプルと記載内容

子育てグリーン住宅支援事業
先進的窓リノベ2025事業
先進的窓リノベ2025事業
性能証明書

「住宅省エネ2025キャンペーン 外窓

「住宅省エネ2025キャンペーン」は、国土交通省の「子育てグリーン住宅支援事業」と、
環境省の「先進的窓リノベ2025事業」が実施する住宅の省エネ化への支援策の総称であり、
本証明書は、両事業共通の性能証明書です。(※)

※製品型器によって中語できる事業が限られる場合があります。

※設置する住宅の種別や地域によって「断路改修基準」を満たさない場合。
必須工事を一緒に行う場合は「防災性向上放修」として対象になります。

※設置する住宅の種別や地域によいて、市棚設施「保証ります。

#### 製品型番: ABC123123AL ※事務局登録型前を正確に記載してください。 ■製品詳細

1	製品名	: ABCサッシ	2	建具の材質	4	: 樹脂
3	開閉方式	: FIX	4	窓サイズ		: W3000mm×H1000mm
5	面積	: 3.0m (大)	6	性能区分	コード	: A
7	ガラス中央部の 熱貫流率	: 1.5	8	開口部の 熱貫流率		: 1.87
9	窓の 日射熱取得率	: -	10	ガラス	断熱	: -
11	ガラス 日射熱取得率	: -	12	の仕様	防災	: -

 ■発行日
 : 2025/\*\*/\*\*

 ■事業者名 (メーカー名) : ABC工業株式会社

 ■素類最号 (風レ曲号) : 000123

 ■組立事業者名 : XYZ株式会社

	記載内容	必須	任意
タイトル	住宅省エネ2025キャンペーン 子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業	0	
	性能証明書	0	
	外窓	0	
	断熱等+防災	0	
	発行日		0
必須項目	製品型番	0	
	事業者名(メーカー名)	0	
	書類番号(通し番号)	0	
	組立事業者名	0	
性能等	製品名	0	
	建具の材質	0	
	開閉方式	0	
	窓サイズ	0	
	面積	0	
	性能区分コード	0	
	ガラス中央部の熱貫流率		0
	開口部の熱貫流率		0
	窓の日射熱取得率		0
	ガラス日射熱取得率		0
	ガラスの仕様:断熱		0
	ガラスの仕様:防災	0	



### ドアの性能証明書サンプル①

#### 断熱基準|証明書サンプルと記載内容



	記載内容							
タイトル	住宅省エネ2025キャンペーン 子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業	0						
	性能証明書	0						
	ドア	0						
	断熱等	0						
	発行日		0					
必須項目	製品型番	0						
	事業者名(メーカー名)	0						
	書類番号(通し番号)	0						
	組立事業者名	0						
性能等	製品名	0						
	枠の材質	0						
	戸の材質	0						
	開閉方式	0						
	ドアサイズ	0						
	面積	0						
	性能区分コード	0						
	サイズ区分	0						
	ガラスの仕様		0					
	開口部の熱貫流率		0					
	窓の日射熱取得率		0					
	ガラス日射熱取得率		0					

#### 防音基準|証明書サンプルと記載内容



	記載内容							
タイトル	子育てグリーン住宅支援事業	0						
	性能証明書	0						
	ドア	0						
	防音	0						
	発行日		0					
必須項目	製品型番	0						
	事業者名(メーカー名)	0						
	書類番号(通し番号)	0						
	組立事業者名	0						
性能等	製品名	0						
	枠の材質	0						
	戸の材質	0						
	開閉方式	0						
	ドアサイズ	0						
	面積	0						
	サイズ区分	0						
	開口部の遮音性能	0						
	型式認定の場合:認定番号		0					



### ドアの性能証明書サンプル②

#### 防犯基準|証明書サンプルと記載内容



	記載内容	必須	任意
タイトル	子育てグリーン住宅支援事業	0	
	性能証明書	0	
	ドア	0	
	防犯	0	
	発行日		0
必須項目	製品型番	0	
	事業者名(メーカー名)	0	
	書類番号(通し番号)	0	
	組立事業者名	0	
性能等	製品名	0	
	枠の材質	0	
	戸の材質	0	
	開閉方式	0	
	ドアサイズ	0	
	面積	0	
	サイズ区分	0	
	ガラスの仕様	0	

#### 断熱等+防犯基準|証明書サンプルと記載内容

子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業 住宅省エネ2025キャンペーン 性能証明書 断熱等+防犯 一 注意事項 -■「住宅省エネ2025キャンペーン」は、国土交通省の「子育でグリーン住宅支援事業」と、 環境省の「先進的窓リノベ2025事業」が実施する住宅の省エネ化への支援策の総称であり、 本証明書は、両事業共通の性能証明書です。(※) ※製品型番によって申請できる事業が限られる場合があります。 ※設置する住宅の種別や地域によって「断熱改修基準」を満たさない場合、 必須工事を一緒に行う場合は「防犯性向上改修」として対象になります。 ※設置する住宅の種別や地域、工法によって補助額が異なります。 製品型番: ABC123123A1 枠の材質 : 金属製熱遮断 製品名 : ABCドア : 木製断熱積層構造 :開戸 戸の材質 開閉方式 ドアサイズ : W800mm×H2000mm 面積 : 1.6ml サイズ区分 性能区分コード :A 開口部の 熱貫流率 ガラス 日射熱取得率 : 一 の仕様 13 ■事業者名(メーカー名): ABC工業株式会社 ■書類番号 (通し番号) : 000123 ■組立事業者名

	必須	任意	
タイトル	住宅省エネ2025キャンペーン 子育てグリーン住宅支援事業 先進的窓リノベ2025事業	0	
	性能証明書	0	
	ドア	0	
	断熱等+防犯	0	
	発行日		0
必須項目	製品型番	0	
	事業者名(メーカー名)	0	
	書類番号(通し番号)	0	
	組立事業者名	0	
性能等	製品名	0	
	枠の材質	0	
	戸の材質	0	
	開閉方式	0	
	ドアサイズ	0	
	面積	0	
	性能区分コード	0	
	開口部の熱貫流率		0
	窓の日射熱取得率		0
	ガラス日射熱取得率		0
	ガラスの仕様:断熱		0
	ガラスの仕様:防犯	0	





# 対象建材・設備の補助額



対象	工事	建材・設備		補助額	備考		
			14,000円/枚	大 1.4㎡以上	交換するガラスの枚数を		
		ガラス交換	10,000円/枚	中 0.8㎡以上 1.4㎡未満			
			4,000円/枚	小 0.1㎡以上 0.8㎡未満			
			17,000円/箇所	大 2.8㎡以上			
		内窓設置	13,500円/箇所	中 1.6㎡以上 2.8㎡未満			
			11,000円/箇所	小 0.2㎡以上 1.6㎡未満			
開口部の断熱	热改修		34,000円/箇所	大 2.8㎡以上			
		  外窓交換	27,000円/箇所	中 1.6㎡以上 2.8㎡未満	*************************************		
			22,000円/箇所	小 0.2㎡以上 1.6㎡未満	施工箇所数を乗じて算出		
			22,0001 J/ EI//	開戸 1.8㎡以上			
		10-40	49,000円/箇所	引戸 3.0㎡以上			
		ドア交換	10 000 MT-5	開戸 1.0㎡以上 1.8㎡未満			
			43,000円/箇所	引戸 1.0㎡以上 3.0㎡未満			
		Al Px	169,000円/戸				
		外壁	84,000円/戸	部分断熱			
		- II - II	60,000円/戸				
躯体の断熱	战修	屋根・天井  -	30,000円/戸	部分断熱			
			105,000円/戸				
		床	52,000円/戸	 部分断熱			
		太陽熱利用システム	30,000円/戸				
		人であたべつロンヘノム	,	掃除しやすい機能を有するもの			
		節水型トイレ	,		設置した台数を乗じて算出		
		<b>ニッパキャン/#</b>	21,000円/台	上記以外			
)  エコ住宅談	と備の設置	高断熱浴槽	32,000円/戸				
		高効率給湯器	30,000円/戸				
		節湯水栓	6,000円/台		設置した台数を乗じて算出		
		蓄電池	64,000円/戸				
		ビルトイン食器洗機	25,000円/戸				
	家事負担の 軽減に資する 住宅設備			掃除しやすいレンジフード	13,000円/戸		
		ビルトイン自動調理対応コンロ	15,000円/戸				
		浴室乾燥機	23,000円/戸				
		冶至钇煤機		<b>公三志田の</b> 担人	U.C.O M U.C.O M M M M M M M		
		宅配ボックス	11,000円/ 戸	住戸専用の場合	#同住宅等の共用は設置する ボックス数と20のいずれか		
					CHO.	11,000円/ボックス	共用の場合
			37,000円/箇所	大 2.8㎡以上			
		   外窓交換	26,000円/箇所	中 1.6㎡以上 2.8㎡未満			
	防犯性の		22,000円/箇所	小 0.2㎡以上 1.6㎡未満			
	向上に資する		,	開戸 1.8㎡以上	施工箇所数を乗じて算出		
	開口部の改修		1° ¬ ÷ 4	53,000円/箇所	引戸 3.0㎡以上		
				ドア交換	20.0000 / \$\$	開戸 1.0㎡以上 1.8㎡未満	
子育て			38,000円/箇所	引戸 1.0㎡以上 3.0㎡未満			
/ 対応改修			11,000円/枚	大 1.4㎡以上			
	1	ガラス交換	8,000円/枚	中 0.8㎡以上 1.4㎡未満	交換するガラスの枚数に 乗じて算出		
	1		3,000円/枚	小 0.1㎡以上 0.8㎡未満	- 一		
	1		12,500円/箇所	大 2.8㎡以上			
	1	  内窓設置	10,000円/箇所	中 1.6㎡以上 2.8㎡未満			
	生活騒音への		,	小 0.2㎡以上 1.6㎡未満			
	配慮に資する		25,000円/箇所	大 2.8㎡以上			
	開口部の改修	   外窓交換	20,000円/箇所	中 1.6㎡以上 2.8㎡未満	14-75-78-1-1-1-1		
	1		17,000円/箇所	小 0.2㎡以上 1.6㎡未満	施工箇所数を乗じて算出		
			11,000円/ 固州				
	1		36,000円/箇所	開戸 1.8㎡以上 引戸 3.0㎡以上			
	1	<b> ドア交換</b>		開戸 1.0㎡以上 1.8㎡未満			
			32,000円/箇所	引戸 1.0㎡以上 3.0㎡未満			
	1		18,000円/枚	大 1.4㎡以上			
		ガラス交換		中 0.8㎡以上 1.4㎡未満	交換するガラスの枚数に		
  防災性の向.	トに沓する		7,000円/枚	小 0.1㎡以上 0.8㎡未満	乗じて算出		
開口部の改作				大 2.8㎡以上			
ING THE ST SAL	-	   外窓交換	27,000円/箇所	中 1.6㎡以上 2.8㎡未満	 施工箇所数を乗じて算出		
		/ 7 心义狭	,		ルエ画別数で来して昇田		
	76.65	(手に南公女立口 FP	,	小 0.2㎡以上 1.6㎡未満			
バリアフリ・	一	衝撃緩和畳	21,000円/戸				
1.			27,000円/台				
│ 空気清浄機	能・換気機能	付きエアコンの設置	24,000円/台	2.2kW超 3.6kW未満	設置した台数を乗じて算出		
				2.2kW以下			

※申請要件等は公式ホームページ及び、今後公表される「交付申請の手引き」をご確認ください。



# 先進的窓リノベ2025事業との違い【補助対象・単価】



(円。ガラス交換:1枚あたり。その他:施工1箇所あたり)

(円。ガラス父換・1 枚めたり。その他・施工1 固所めたり)						3/// 42/10 //			
工種		グレード 熱貫流率		戸建住!	宅・低層集	合住宅	中高層以上集合住宅		
		70-6	然貝加华	大	中	小	大	中	小
		SS	Uw1.1以下	55,000	34,000	11,000	55,000	34,000	11,000
ガラス交換	<del>7.</del>	S	Uw1.5以下	36,000	24,000	7,000	36,000	24,000	7,000
カノ人文語	æ	А	Uw1.9以下	30,000	19,000	5,000	30,000	19,000	5,000
				14,000	10,000	4,000	14,000	10,000	4,000
		SS	Uw1.1以下	106,000	72,000	46,000	106,000	72,000	46,000
内窓設置		S	Uw1.5以下	65,000	44,000	28,000	65,000	44,000	28,000
		А	Uw1.9以下	26,000	18,000	12,000	26,000	18,000	12,000
				17,000	13,500	11,000	17,000	13,500	11,000
		SS	Uw1.1以下	220,000	163,000	109,000	266,000	181,000	112,000
	カバー 工法	S	Uw1.5以下	149,000	110,000	74,000	180,000	122,000	75,000
		А	Uw1.9以下	117,000	87,000	58,000	148,000	101,000	62,000
外窓・ドア		SS	Uw1.1以下	183,000	136,000	91,000	266,000	181,000	112,000
交換	はつり 工法	S	Uw1.5以下	118,000	87,000	59,000	180,000	122,000	75,000
		А	Uw1.9以下	92,000	69,000	46,000	148,000	101,000	62,000
	外窓			34,000	27,000	22,000	34,000	27,000	22,000
	ドア			49,000	-	43,000	49,000	-	43,000

 -	 -
:先進的窓リノベ2025事業	: 子育てグリーン住宅支援事業

#### 【サイズの解説】

				ドア:開戸	i		ドア:引戸		
サイズ 区分	ガラス (1枚)	サッシ (1箇所)	サイズ 区分		子育て グリーン	窓リノベ		子育て グリーン	窓リノベ
大	1.4㎡以上	2.8㎡以上	4	2.8㎡以上	大	大	3.0㎡以上	大	大
中	0.8㎡以上 1.4㎡未満	1.6㎡以上 2.8㎡未満	3	1.8㎡以上 2.8㎡未満		中	2.8㎡以上 3.0㎡未満		
			2	1.6㎡以上 1.8㎡未満	小	T	1.6㎡以上 2.8㎡未満	小	中
小	0.1㎡以上 0.8㎡未満	0.2㎡以上 1.6㎡未満	1	1.0㎡以上 1.6㎡未満	, ,,(	小	1.0㎡以上 1.6㎡未満		小



26	日		
12	日	13:00まで	

受付開始	2025 年	2	月	26	日	
締め切り	2025 年	3	月	12	日	13:00まで
HP公表	2025 年	4	月	1	日	予定
平什問払	2025 /=	1		2		10.00 &
文的用始	2025 年	4				10:00から
締め切り	2025 年	4	月	10	日	13:00まで
HP公表	2025 年	4	月	30	日	予定
	1					
受付開始	2025 年	5	月	1	B	10:00から
締め切り	2025 年	5	月	13	日	13:00まで
HP公表	2025 年	5	月	30	日	予定
	2227					40.00
受付開始	2025 年	6	月	2	H	10:00から
締め切り	2025 年	6	月	10	日	13:00まで
HP公表	2025 年	6	月	30	日	予定
						1
受付開始	2025 年	7	月	1	日	10:00から
締め切り	2025 年	7	月	9	日	13:00まで
HP公表	2025 年	7	月	31	日	予定
	締め切り HP公表 受付開始 締め切り HP公表 受付開り HP公表 受付開り HP公表 受付開り HP公表 の受付開り 特め切り HP公表 の受付開り 特め切り HP公表 の受付開り 締め切り	締め切り2025 年HP公表2025 年受付開始2025 年おめ切り2025 年日子公表2025 年一分表2025 年日子公表2025 年	締め切り2025 年 3HP公表2025 年 4受付開始2025 年 4締め切り2025 年 4HP公表2025 年 5締め切り2025 年 5HP公表2025 年 5受付開始2025 年 6締め切り2025 年 6HP公表2025 年 6受付開始2025 年 6受付開始2025 年 7締め切り2025 年 7	締め切り2025 年3 月HP公表2025 年4 月受付開始2025 年4 月おめ切り2025 年4 月HP公表2025 年5 月締め切り2025 年5 月HP公表2025 年5 月受付開始2025 年6 月締め切り2025 年6 月HP公表2025 年6 月受付開始2025 年6 月受付開始2025 年7 月締め切り2025 年7 月締め切り2025 年7 月締め切り2025 年7 月	締め切り2025年3月12HP公表2025年4月1受付開始2025年4月10HP公表2025年4月30受付開始2025年5月1締め切り2025年5月13HP公表2025年5月30受付開始2025年6月2締め切り2025年6月10HP公表2025年6月30受付開始2025年7月1締め切り2025年7月1締め切り2025年7月9	締め切り2025 年3 月12 日HP公表2025 年4 月1 日受付開始2025 年4 月2 日締め切り2025 年4 月10 日HP公表2025 年4 月30 日受付開始2025 年5 月1 日締め切り2025 年5 月13 日HP公表2025 年5 月30 日受付開始2025 年6 月2 日締め切り2025 年6 月10 日HP公表2025 年6 月30 日受付開始2025 年7 月1 日締め切り2025 年7 月9 日

<sup>※</sup>第6回以降のスケジュールは、今後、ホームページにて公表する予定です。